



一般入試 平成29年度(2017年度) 学生募集要項

入学願書在中

【群馬大学志願者の入学検定料免除について】

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者の進学のを支援する観点から、特別措置として検定料の全額を免除します。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページを御覧ください。

—— 本募集要項の概要について ——

この要項は、平成29年度群馬大学一般入試を受験する方のために作成したものです。

一般入試は、前期日程・後期日程に入学試験を実施する分離・分割方式でそれぞれ入学者を募集し、選抜を行います。

選抜方法は、大学入試センター試験及び個別学力検査等を組み合わせ、更に調査書の内容を加え総合判定することを基本とします。具体的な試験教科・科目等については、各学部・学科・専攻等ごとに定めています。

—— 一般的注意事項について ——

出願に先立ち、志望する学部・学科・専攻が大学入試センター試験で課している教科・科目を確実に受験しているか、チェックをしてください。

- この募集要項には、出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えないようよく読んでください。
- この募集要項には、試験当日の時間割や試験場までの経路等が記載してありますので、試験当日は持参し、参考にしてください。
- 試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。
そのような事故が生じて、群馬大学は一切責任を負いません。
- 書類の提出に関する問合せ等は、学務部学生受入課又は志望学部で受け付けています。志願者は、次の所在地、電話番号へ問合せしてください。なお、電話による問合せは、土・日曜日、祝休日、年末年始を除く8時30分から12時、13時から17時15分までの間とします。

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

- 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学ホームページ（入試案内）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。

群馬大学ホームページ：[<http://www.gunma-u.ac.jp/>]

LINEとTwitterから入試情報を、リアルタイムでお届けします。



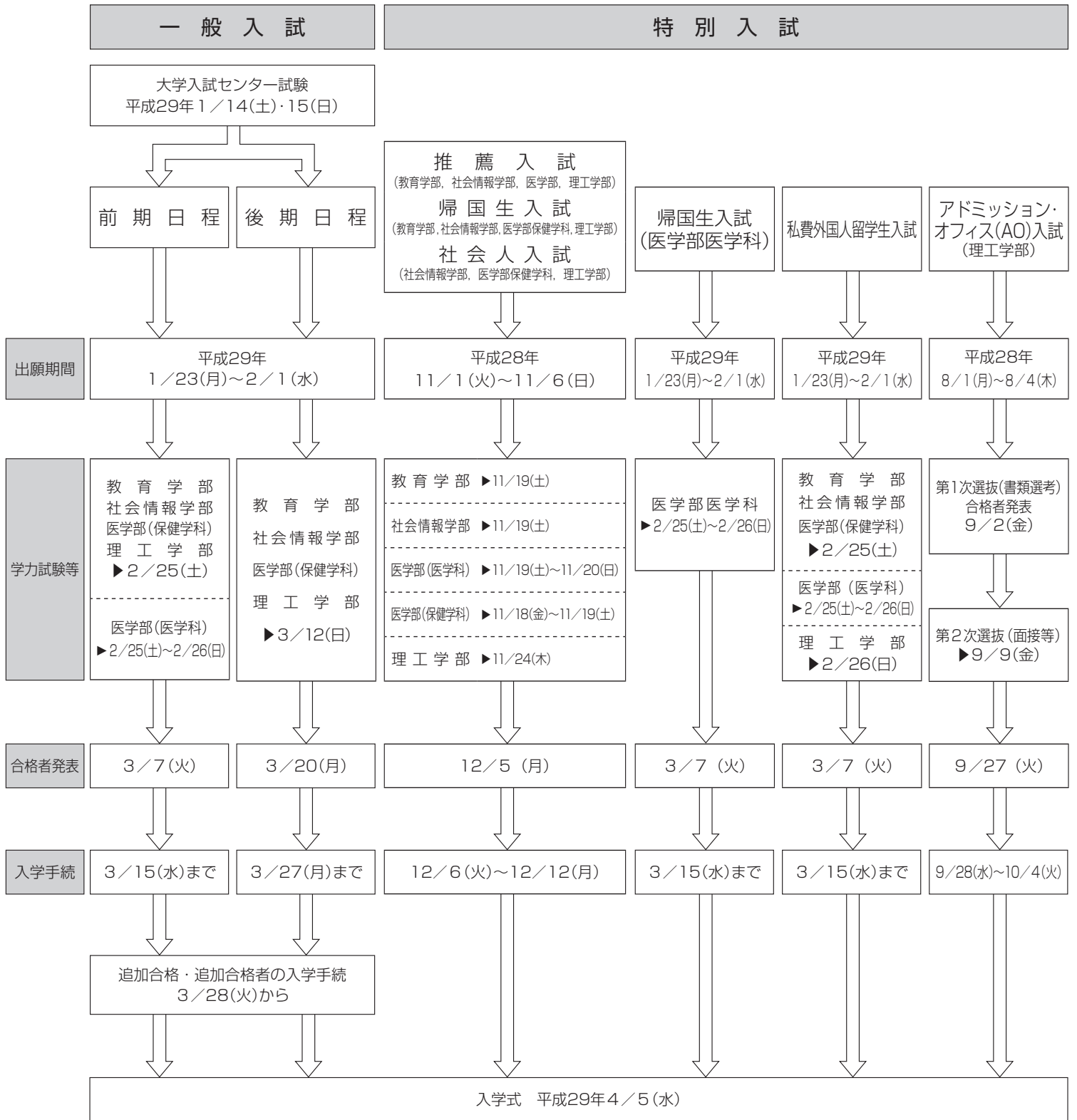
https://page.line.me/gunma_uni_ad



http://twitter.com/gunma_uni_ad

部 局 の 名 称	所 在 地	電 話
学 務 部 学 生 受 入 課	〒371-8510 前橋市荒牧町4-2	027-220-7150、7151、7152
教 育 学 部 教 務 係		027-220-7223
社 会 情 報 学 部 教 務 係		027-220-7404
医学部 昭和地区事務部学務課入学試験係	〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22	027-220-8910（医学科） 8909（保健学科）
理 工 学 部 学 務 係	〒376-8515 桐生市天神町1-5-1	0277-30-1037

群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します（教育学部を除く）。

詳細については、裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せください。

	目 次	
◎群馬大学の教育ポリシー	1
◎各学部の教育ポリシー	2
◎ 一 般 入 試		
I 共 通 事 項		
1. 募集人員	7
2. 過年度の大学入試センター試験成績	8
3. 複数受験について	8
4. 出願資格等	8
○出願資格		
○大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等		
5. 出願手続	18
6. 出願受付	20
7. 障害等のある入学志願者との事前相談について	20
8. 出願上の注意事項	20
9. 個別学力検査等試験日	21
10. 合格者発表	21
11. 追加合格	21
12. 欠員補充第2次募集	21
13. 受験心得	22
14. 入学手続	22
15. 平成29年度入試情報開示について	24
16. 入学志願者の個人情報保護について	25
17. 入試過去問題の利用について	25
[参考] グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム	26
○入試情報開示請求書	27
○コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法	29
II 教 育 学 部		
1. 志望方法	31
2. 選抜方法	32
3. 入学願書のC欄の記入方法	38
4. 注意事項	39
5. 個別学力検査等試験場までの交通について	40
III 社 会 情 報 学 部		
1. 志望方法	41
2. 選抜方法	41
3. 入学願書のC欄の記入方法	42
4. 注意事項	42
5. 個別学力検査等試験場までの交通について	43
IV 医 学 部		
1. 志望方法	44
2. 選抜方法	47
3. 入学願書のC欄及びE欄の記入方法	50
4. 注意事項	51
5. 個別学力検査等試験場までの交通について	52
V 理 工 学 部		
1. 志望方法	53
2. 選抜方法	53
3. 入学願書のC欄、F欄及びG欄の記入方法	56
4. 注意事項	57
5. 個別学力検査等試験場までの交通について	57
[添付書類]		
○ 前期日程出願用書類等		
○ 後期日程出願用書類等		

必ずお読みください

群馬大学の教育ポリシー

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

群馬大学のモットーは「Act Locally, Think Globally（地域に根ざし、地球規模で考える）」です。この理念に共感し、次のような能力と意欲を持つ学生を求めています。

- 1 大学において、教養と専門知識を習得するために必要な基礎学力とコミュニケーション能力を持つ人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持つ人
- 3 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人
- 4 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持つ人
- 5 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持つ人

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

全学的な協力体制の下、教養教育と専門教育の融合を図り、幅広く深い教養、豊かな知性と感性、総合的な判断力、専門分野の基礎的能力を育成するため、学生の潜在能力を最大限引き出せる教育課程を編成し、実施します。

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

自然との共生を基盤とした豊かな人間性と広い視野を持ち、社会から信頼される国内外で活躍できる人材で、所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した者に、学位を授与します。

必ずお読みください

各学部の教育ポリシー

教育学部

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有する人
- 2 児童・生徒の成長に関わることに喜びを感じられる人
- 3 周囲とのコミュニケーション能力や協調性を備える人
- 4 諸課題の解決に向けて粘り強く努力できる人
- 5 系・専攻に関する事項に関心を持ち、教職を目指すために必要な基礎学力を有する人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。
さらに、

数学・理科・技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。

英語専攻では、英検2級レベル以上の力を付けておくことが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 学校教員に求められる幅広い教養を培う教育
- 2 教育にかかわる様々な理論に裏付けられた、現実の教育問題を考える力を養う教育
- 3 教科についての専門的知識を高める教育
- 4 教科指導法など、学校教員として必要となる知識・技術を培う教育
- 5 教育実習などの体験的学習を通して、実践的指導力を養う教育
- 6 卒業研究を通して、思考力や表現力、課題解決能力、創造的な探求能力を養う教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 優れた人間性と豊かな教養を有している者
- 2 各教科の内容について、深い認識を有している者
- 3 各教科について、実践的な指導力を有している者
- 4 現代の社会における教育の意義、学校の役割、教育に関する諸問題について、確かな見識を有している者
- 5 子どもの成長・発達とそれを支える大人の役割について、十分に理解している者
- 6 子ども、親、同僚などとコミュニケーションをとることができる者

必ずお読みください

社会情報学部

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 高度情報社会の在り方や望ましい発展に関心がある人
- 2 科学的な考え方や分析の手法を身に付けようとする人
- 3 自分の考えを相手に伝える技術を身に付けようとする人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習することが望ましい。国語や数学、英語、地理歴史、公民等を学習し、さらに広く社会の出来事に関心を持つようにしておくことが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 大学での学修に必要な基礎的な学力や学修の方法・技術を習得させ、多角的な視点から問題を探求する姿勢を身に付けさせる教育
- 2 専門教育を支える十分な社会情報学的な思考方法を醸成する教育
- 3 情報リテラシーやデータ収集・分析能力、外国語運用能力等を養成する教育
- 4 高度情報社会の特質を専門的・多角的に読み解く力や問題解決能力を養成する教育
- 5 自ら設定したテーマに沿って調査・研究活動を進め、それを論文や提案として結実させる能力を養成する教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 社会で情報が生産・流通・加工・蓄積・活用される一連のプロセス（社会情報過程）に関する知識を有し、課題を理解できる者
- 2 情報社会に生起する組織や地域社会の諸課題に関心を持ち、その解決に意欲を持つ者
- 3 科学的・批判的に思考・判断する能力を有する者
- 4 実践的な情報処理能力と課題に即したデータの収集・分析能力を有し、適切な考察を行うことができる者
- 5 自ら得た知見を分かりやすく説明・伝達する能力を備えた者

必ずお読みください

医学部医学科

○入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 医師としての資質、特に医師としてふさわしい人格と倫理性、コミュニケーション能力、人間に対する豊かな感受性と奉仕の精神を備えている人
- 2 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人
- 3 医学研究、医学教育、医療行政、社会貢献活動を指向する人
- 4 地域医療に貢献することへの志と強い信念を持っている人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

数学（数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B）、理科（物理、化学、生物）、英語について履修していることが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 医師としての倫理観・責任感及びチームのリーダーとしてふさわしい人格を身に付けさせる教育
- 2 人体の構造と機能、ヒトと環境や微生物とのかかわり、薬物の作用機構など、医学の基礎を学ばせる教育
- 3 心身の異常及びその原因・病態並びに予防・診断・治療など、医師や医学研究者として必要な知識を修得させる教育
- 4 問題解決能力やリサーチマインドを涵養するとともに、高度な臨床・研究技能を修得させる教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 高い倫理観と責任感を有し、医学・医療チームのリーダーとして信頼される人格を身に付けた者
- 2 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題に対応できる論理的思考力を修得した者
- 3 広い医学知識に裏打ちされた高い臨床・研究技能を修得した者

必ずお読みください

医学部保健学科

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 本学科での学習を通して科学的な思考力と幅広い知識を培い、豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重できる人
 - 2 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持つ人
 - 3 看護師・保健師・助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療の担い手となることを望む人
 - 4 医療技術の学問の進歩に関心を有し、その学習や発展に向けた熱意と行動力を持つ人
 - 5 チーム医療等の保健医療の現場において、多くの人々とコミュニケーションが取れる人
 - 6 国内外の場において多様な人々とともに学び助け合い、地域や国際社会で活動できる人
- ～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

大学入試センター試験で本学科が課す5教科7科目の基礎的な学習を重視してほしい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 全人的医療の担い手としての人間性の涵養と、専攻分野で必要な基礎力の育成を図る教育
- 2 専門教育では基礎から臨床に亘る階層的知識の積み上げを図るとともに、先端の保健医療の学習にも配慮する教育
- 3 保健医療の担い手としての主体的思考・行動力と豊かな感性を持つ人材育成を図る教育
- 4 チーム医療の担い手としての意識と、そこで必要な能力の育成を図る教育
- 5 グローバル化した保健医療の諸課題に対応できる国際的視野を持つ人材育成を図る教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 保健医療の専門職職業人となるために必要な知識と技術を備え、人間の尊厳を尊ぶ心を持つ者
- 2 保健医療の諸課題に対し、多面的視点からの柔軟な思考、的確な判断と対応ができる者
- 3 チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける者
- 4 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させてゆく意欲と自己開発力を持つ者

必ずお読みください

理工学部

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 誰も行ったことのない新しいことに挑戦することが好きで、失敗をおそれない人
- 2 自らの能力向上を目指し、そのための労を惜しまない人
- 3 自然現象や科学技術などに興味があり、それらを通じて自然科学の原理原則を最後まで追究したい人
- 4 理工学を学ぶ上での基礎学力を有し、理学的基盤（数学、物理学、化学、生物学など）の理解を基に新理論・新技術の開発にチャレンジしたい人
- 5 理工学分野で国際的な活躍をめざす人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む）、化学（化学基礎を含む）、生物（生物基礎を含む）（あるいは同等の科目）のうち2つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

世界の知的基盤を担う創造性豊かな人材を育成するため、学生と教員との緊密なつながりを基本として、次のような教育を行います。

- 1 理学に根ざした俯瞰的な物の見方、考え方を身に付け、工学に根ざした実践的・独創的な課題解決能力を養う理工学教育
- 2 国際的な水準を満たし、かつ各教員の特長を活かした教育
- 3 個人の発想や知的好奇心を尊重し、未知の分野に挑戦する活力と創造性を育む教育
- 4 国際コミュニケーション能力を備え、世界を舞台に研究者・技術者として活躍できる人材を育成する教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 自然や社会の理解に関する俯瞰的・論理的な見方や考え方を修得した者
- 2 理工学に関する基礎および専門的な知識を修得した者
- 3 社会の中で専門分野の知識を活かし、未知なるものの探求、新たなものの創生や諸課題の解決に取り組める者
- 4 他者の意見を理解し、自らの意見を伝え、外国の人ともコミュニケーションができる素養をもつ者

◎一般入試

I 共通事項

1. 募集人員

学部	学科・課程・専攻	募 集 人 員							総 計	備 考
		一般入試(分離・分割方式)		特 別 入 試						
		前期日程	後期日程	アドミッ ション・オ フィス(AO) 入 試	推 薦 入 試 一 般 (専門学科・総 合学科を含む)	専門学科・ 総合学科	帰国生	社会人		
教育学部	文化・社会系								(65)	※教育人間科学系の募集人員については下記のとおりです。 (1)前期日程16名については、おおむね教育専攻3名、教育心理専攻3名、障害児教育専攻10名を目安とします。 (2)後期日程8名については、おおむね教育専攻3名、教育心理専攻2名、障害児教育専攻3名を目安とします。
	国語専攻	15	3	-	6	-	-	-	24	
	社会専攻	17	4	-	5	-	若干名	-	26	
	英語専攻	12	3	-	-	-	-	-	15	
	自然・情報系								(62)	
	数学専攻	18	2	-	5	-	若干名	-	25	
	理科専攻	17	5	-	4	-	若干名	-	26	
	技術専攻	7	4	-	-	-	-	-	11	
	芸術・表現系								(30)	
	音楽専攻	9	4	-	2	-	若干名	-	15	
	美術専攻	9	4	-	2	-	若干名	-	15	
	生活・健康系								(35)	
	家政専攻	11	4	-	-	-	-	-	15	
	保健体育専攻	12	3	-	5	-	-	-	20	
	教育人間科学系								(28)	
教育専攻	16	8	-	-	-	-	-	28		
教育心理専攻				-	-	-	-			
障害児教育専攻				4	-	若干名	-			
計	143	44	-	33	-	若干名	-	220		
社会情報学部	社会情報学科	56	16	-	28	-	若干名	若干名	100	
	計	56	16	-	28	-	若干名	若干名	100	
医学部	医学科	73	-	-	35	-	若干名	-	108	
	保健学科	看護学専攻	33	17	-	30	-	若干名	若干名	80
		検査技術科学専攻	22	9	-	9	-	若干名	若干名	40
		理学療法学専攻	8	4	-	8	-	若干名	若干名	20
		作業療法学専攻	8	4	-	8	-	若干名	若干名	20
	小計	71	34	-	55	-	若干名	若干名	160	
計	144	34	-	90	-	若干名	若干名	268		
理工学部	化学・生物化学科	86	12	2	60	-	若干名	-	160	
	機械知能システム理工学科	60	13	4	33	-	若干名	-	110	
	環境創生理工学科	50	10	2	28	-	若干名	-	90	
	電子情報理工学科	70	10	5	35	-	若干名	-	120	
	総合理工学科(フレックス制)	27	3	-	-	-	-	若干名	30	
計	293	48	13	156	-	若干名	若干名	510		
合 計	636	142	13	307	-	若干名	若干名	1,098		

注1 アドミッション・オフィス(AO)入試の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、推薦入試の募集人員に、この満たない人数を加えます。

2 医学部医学科の推薦入試の募集人員35名には地域医療枠7名程度、前期日程の募集人員73名には地域医療枠9名程度を含みます。

3 推薦入試の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。

4 前期日程の募集人員には、帰国生入試及び社会人入試の募集人員若干名を含みます。なお、社会人入試については、教育学部は行っていません。

5 理工学部総合理工学科(フレックス制)では、夜間開講科目の履修のみで卒業することができます。また、夜間開講の必修・選択科目と昼間開講の選択科目を履修して卒業することもできます。

2. 過年度の大学入試センター試験成績

過年度の大学入試センター試験の成績は、利用しません。

3. 複数受験について

(1) 国立大学・学部への出願

志願者は、一般入試においては「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ1つの計2つの大学・学部に出願することができます。

※公立大学においては、協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照

(2) 学内併願

本学では、前期・後期の学内併願を各学部ともに認めます。

4. 出願資格等

○出願資格

次の①から⑩のいずれかに該当し、本学が指定する平成29年度大学入試センター試験の教科・科目を受験した者

- ① 高等学校を卒業した者又は平成29年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 中等教育学校を卒業した者又は平成29年3月31日までに卒業見込みの者
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は平成29年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは平成29年3月31日までに修了見込みの者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成29年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成29年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑨ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの

※上記⑨又は⑩によって本学への出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要があります。申請書の提出期間は、次のとおりです（期間内必着）。

- ・本学に入学を希望し、大学入試センター試験に出願しようとする者の申請期間は終了しました。
- ・他大学の入学資格認定を受け大学入試センター試験受験後に本学に入学を希望する者

平成29年1月18日（水）まで

なお、これにより認定が得られた場合の入学資格は、本学のみ有効なものです。

詳細については、本学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の入試案内を参照するか、本学学生受入課〔電話：027-220-7150〕へ問合せください。

○大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

- (1) 平成29年度大学入試センター試験において受験を要する教科・科目は、次のとおりです。なお、教科・科目名に使用している次の表示は、それぞれカッコ内の語を表しています。

国（国語）、地歴（地理歴史）、世（世界史）、日（日本史）、現社（現代社会）、倫（倫理）、政経（政治・経済）、倫・政経（倫

理、政治・経済)、数(数学)、簿(簿記・会計)、情報(情報関係基礎)、理(理科)、物基(物理基礎)、化基(化学基礎)、生基(生物基礎)、地基(地学基礎)、物(物理)、化(化学)、生(生物)、外(外国語)、英(英語)、独(ドイツ語)、仏(フランス語)、中(中国語)、韓(韓国語)

- (2) 「地理歴史」及び「公民」については、同一名称を含む科目(「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」等)を組み合わせることはできません。
- (3) 理科の「基礎を付した科目」を利用する場合は、任意の2科目を必ず選択解答してください。(「基礎を付した科目」を1科目のみ選択することはできません。)

◎ 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

学部・日程・学科・ 課程・系・専攻名		大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数		
		教科	科 目				
学校教育 前期日程 養成課程	文化・社会系	国語専攻 社会語専攻 英語専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目	
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2		
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1		
			理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学			} ア又はイ
			外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1		
	自然・情報系	数学専攻 技術専攻	国語	国	必須	5教科6科目	
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1		
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	から1		
			理科	② 物, 化, 生, 地学	から1		
			外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1		
	生活・健康系	理科専攻	国語	国	必須	5教科7科目 又は 5教科8科目	
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1		
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	から1		
			理科	① ア [物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学	から2 から1		} ア又はイ
			外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1		
	芸術・表現系	音楽専攻 美術専攻	国語	国	必須	5教科5科目 又は 5教科6科目	
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1		
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	から1		
			理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学	から2 から1		} ア又はイ
			外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1		
教育人間科学系	家政専攻 保健体育専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目		
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2			
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				
		数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	から1			
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学	から2 から1		} ア又はイ	
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1			
教育人間科学系	教育専攻 教育心理専攻 障害児教育専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目		
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2			
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経				
		数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	から1			
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学	から2 から1		} ア又はイ	
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1			

(注) 注意事項が11ページに記載してありますので、参照してください。

学部・日程・学科・ 課程・系・専攻名		大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数
		教科	科目		
教育学部 学校教育教員養成課程 後期日程	文化・社会系 国語専攻 社会専攻 英語専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		
		数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1	
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学		
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1	
	自然・情報系 数学科専攻 理科学専攻 技術専攻	国語	国	必須	5教科6科目
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		
		数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1	
		理科	② 物, 化, 生, 地学		
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1	
	芸術・表現系 音楽専攻 美術専攻	国語	国	必須	5教科5科目 又は 5教科6科目
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		
		数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1	
		理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学		
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1	
	生活・健康系 家政専攻 保健体育専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2	
公民		現社, 倫, 政経, 倫・政経			
数学		① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1		
理科		① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学		} ア又はイ	
外国語		英, 独, 仏, 中, 韓	から1		
教育人間科学系 教育専攻 教育心理専攻 障害児教育専攻	国語	国	必須	5教科6科目 又は 5教科7科目 若しくは 6教科6科目 又は 6教科7科目	
	地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から2		
	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
	数学	① 数I, 数I・数A ② 数II, 数II・数B	} から1		
	理科	① ア 物基, 化基, 生基, 地基 ② イ 物, 化, 生, 地学			} ア又はイ
	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1		

1 教育学部

(1) 『文化・社会系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合、第1解答科目の成績を用います。

(2) 『自然・情報系』について

- ① 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 数学専攻及び技術専攻における前期・後期、理科専攻における後期の「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ③ 理科専攻における前期の「理科」について、アの場合は、同一名称を含む科目（「物理」と「物理基礎」等）を組み合わせることはできません。

(3) 『芸術・表現系』について

- ① 「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ③ 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(4) 『生活・健康系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(5) 『教育人間科学系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、アとイを満たす場合は、高得点の成績を用います。また、イの中から2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

◎ 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

学部・日程・学科・ 課程・系・専攻名		大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数			
		教科	科目					
社会情報学部	前期日程・後期日程 社会情報学科	a	国語	国	必須	5教科7科目 又は 5教科8科目		
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から2			
			数学	①	数I, 数I・数A		から1	
				②	数II, 数II・数B, 簿, 情報		から1	
			理科	①	ア 物基, 化基, 生基, 地基		から2	}ア又はイ
				②	イ 物, 化, 生, 地学		から1	
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1				
		b	国語	国	必須	6教科7科目 又は 6教科8科目		
			地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1			
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1			
			数学	①	数I, 数I・数A		から1	
				②	数II, 数II・数B, 簿, 情報		から1	
理科	①		ア 物基, 化基, 生基, 地基	から2	}ア又はイ			
	②	イ 物, 化, 生, 地学	から1					
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
c	国語	国	必須	5教科7科目 又は 5教科8科目				
	地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1					
	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経						
	数学	①	数I, 数I・数A		から1			
		②	数II, 数II・数B, 簿, 情報		から1			
	理科	①	ウ 物基, 化基, 生基, 地基		から2	}ウ又はエ		
②		物, 化, 生, 地学	から1					
	エ 物, 化, 生, 地学	から2						
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
医学部	前期日程 医学科	国語	国	必須	5教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	①	数I・数A		必須		
			②	数II・数B		必須		
		理科	②	物, 化, 生		から2		
外国語	英, 独, 仏	から1						
医学部	前期日程・後期日程 保健学科	国語	国	必須	5教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	①	数I・数A		必須		
			②	数II・数B, 簿, 情報		から1		
		理科	②	物, 化, 生		から2		
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓	から1						
理工学部	前期日程・後期日程 化学・生物化学科 機械知能システム理工学科 環境創生理工学科 電子情報理工学科 総合理工学科(フレックス制)	国語	国	必須	5教科7科目			
		地理歴史	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	}から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経					
		数学	①	数I・数A		必須		
			②	数II・数B, 簿, 情報		から1		
		理科	②	物, 化, 生, 地学		から2		
外国語	英	必須						

2 社会情報学部

- 利用教科・科目は、前期・後期ともa～cのいずれかの型になります。
- 理科については、cのウの場合、同一名称を付した科目（「物理」と「物理基礎」等）を選択することができます。
- 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について、a～cの型を超えて受験した場合は、以下の取扱いとします。
 - 「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」の「物基、化基、生基、地基」及び「物、化、生、地学」を受験している場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績及び「地理歴史及び公民の第2解答科目」、「物基、化基、生基、地基」、「物、化、生、地学」のうち「高得点の2科目（ただし、「物基、化基、生基、地基」は2科目の合計点を1科目として取扱う）」の成績を用います。
 - 「地理歴史」、「公民」から2科目及び「理科」の「物、化、生、地学」から2科目を受験している場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績、「理科の第1解答科目」の成績及び「他の2科目のうち高得点の科目」の成績を用います。

3 医学部

「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

4 理工学部

「地理歴史」及び「公民」について、計2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

[前期日程]

大学入試センター試験の受験科目を必ず確認してください（提出不要）

大学入試センター試験受験教科・科目 自己確認表

【確認方法】

下記の表は、本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験したことを確認するための表です。必ず志願者本人が、志望する学部・学科等の確認欄に1つずつ○をつけて、○の数が各教科の指定科目数になるかを確認してください。
各学部・学科等が指定する教科・科目が不足した場合は、出願することはできません。
※ 10～12ページの「大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等」を参照してください。

教育学部 文化・社会系（国語専攻、社会専攻、英語専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	2							1		-		理科①から2又は理科②から1				1															
確認欄																																

教育学部 自然・情報系（数学専攻、技術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	1							1		1		-		-				1				1									
確認欄																																

教育学部 自然・情報系（理科専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	1							1		1		-		理科①から2及び理科②から1、又は理科②から2				1													
確認欄																																

教育学部 芸術・表現系（音楽専攻、美術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②				外国語											
		世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
科目																																
指定科目数	1	1							1		-		理科①から2又は理科②から1				1															
確認欄																																

教育学部 生活・健康系（家政専攻、保健体育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2							1		-			理科①から2又は理科②から1				1													
確認欄																															

教育学部 教育人間科学系（教育専攻、教育心理専攻、障害児教育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2							1		-			理科①から2又は理科②から1				1													
確認欄																															

社会情報学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数 a	1	2				-			1		1			理科①から2又は理科②から1				1													
指定科目数 b	1	1				1			1		1			理科①から2又は理科②から1				1													
指定科目数 c	1	1							1		1			理科①から2及び理科②から1、又は理科②から2				1													
確認欄																															

医学部 医学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							-		1			-				2				-									
確認欄																															

医学部 保健学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②			外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1									-	1	-	1							2			-	1						
確認欄																															

理工学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②			外国語											
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
指定科目数	1	1									-	1	-	1							2			1	-	-	-	-				
確認欄																																

I 共通事項

[後期日程]

大学入試センター試験の受験科目を必ず確認してください（提出不要）

大学入試センター試験受験教科・科目 自己確認表

【確認方法】

下記の表は、本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験したことを確認するための表です。必ず志願者本人が、志望する学部・学科等の確認欄に1つずつ○をつけて、○の数が各教科の指定科目数になるかを確認してください。
各学部・学科等が指定する教科・科目が不足した場合は、出願することはできません。
※10～12ページの「大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等」を参照してください。

教育学部 文化・社会系（国語専攻、社会専攻、英語専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2							1		-			理科①から2又は理科②から1				1													
確認欄																															

教育学部 自然・情報系（数学専攻、理科専攻、技術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							1		-			-				1				1									
確認欄																															

教育学部 芸術・表現系（音楽専攻、美術専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							1		-			理科①から2又は理科②から1				1													
確認欄																															

教育学部 生活・健康系（家政専攻、保健体育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2							1		-			理科①から2又は理科②から1				1													
確認欄																															

教育学部 教育人間科学系（教育専攻、教育心理専攻、障害児教育専攻）

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②			外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	2							1		-			理科①から2又は理科②から1				1													
確認欄																															

社会情報学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②			外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数 a	1	2				-			1		1			理科①から2又は理科②から1				1													
指定科目数 b	1	1				1			1		1			理科①から2又は理科②から1				1													
指定科目数 c	1	1							1		1			理科①から2及び理科②から1、又は理科②から2				1													
確認欄																															

医学部 保健学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②			外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							-		1		-			-				2			-								
確認欄																															

理工学部

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①				理科②			外国語										
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定科目数	1	1							-		1		-			-				2			1								
確認欄																															

5. 出願手続

◎ 出願書類等

入学を志願する者は、次の(1)～(7)の必要書類を取りそろえ受付期間中に本学に提出してください。

なお、本要項に綴込みの出願書類等には前期日程出願用と後期日程出願用がありますので、志願する日程用のものを使用してください。

また、**教育学部、医学部医学科志願者**は、◆印欄の書類に注意してください。

出 願 書 類 等	摘 要
(1) 出願書類等確認票	所要事項を記入し、出願書類等が全てそろっているか確認してください。
(2) 入 学 願 書	<ol style="list-style-type: none"> 必ず志願者本人が、黒のボールペン又は万年筆で楷書で正確に記入し、該当事項を○で囲んでください。 「B 出願資格」について <ul style="list-style-type: none"> 平成29年3月高等学校等卒業見込者はコード「1」を○で囲み、出身学校を記入してください。 高等学校等を卒業している者はコード「2」を○で囲み、卒業年月及び出身学校を記入してください。 外国の学校等、在外教育施設の修了（見込み）者、専修学校高等課程修了（見込み）者、文部科学大臣の指定した者、高等学校卒業程度認定試験（廃止前の大学入学資格検定規定（昭和26年文部省令第13号）による大学資格検定含む。）合格者、高等専門学校3年修了（見込み）者、本学の入学資格審査による認定を受けた者、その他の者についてはコード「3」を○で囲み、当該年月を記入するとともに、出身学校等のコードを○で囲んでください。 「C 志望学部・系・学科・専攻」については、各学部のページに記載の「志望方法」及び「入学願書のC欄の記入方法」を参照してください。 D欄については、大学入試センターから交付された「平成29センター試験成績請求票」（前期日程は「国立公立前期日程用」、後期日程は「国立公立後期日程用」）を所定の欄に貼り付けてください。 「E 出願区分」（前期日程のみ）については、医学部医学科を志望する者のみ、選択する出願区分のコードを○で囲んでください。なお、指定した出願区分の変更は認めません。 「F 試験場」（前期日程のみ）については、理工学部を志望する者のみ桐生・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、コードを○で囲んでください。なお、指定した試験場の変更は認めません。 「G 受験教科・科目」（前期日程のみ）については、理工学部を志望する者のみ受験する科目のコードを○で囲んでください。なお、選択した科目の変更は認めません。 「大学入試センター試験受験教科・科目自己確認表」を用いて、志願する学部、学科等の大学入試センター試験の受験を要する教科・科目が満たされているのか必ず確認して、□にチェックを記入してください。 「H 連絡先」の志願者欄については、出願書類を提出してから通知・照会等を確実に受けることのできる場所を記入してください。
(3) 照 合 票 ・ 受 験 票	<ol style="list-style-type: none"> 所要事項を記入し、写真（上半身・正面・無帽 タテ4cm×ヨコ3cm 1枚：平成29年度大学入試センター試験の受験票に使用した写真と同じものが望ましいが、紛失等やむを得ない場合は、出願前3か月以内に撮影したものとします。）を所定の欄に貼り付けてください。 理工学部用とそれ以外の学部用がありますので注意してください。
(4) 検 定 料	<p>教育学部・社会情報学部・医学部・理工学部（総合理工学科（フレックス制）を除く） 17,000円 理工学部総合理工学科（フレックス制） 10,000円 次のいずれかの方法により支払ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 金融機関（ゆうちょ銀行を除く）からの支払い <ol style="list-style-type: none"> 本募集要項に添付してある検定料振込用紙により、上記金額を必ず金融機関窓口から振り込み、「振込金受付証明書（大学提出用）」を受領してください。なお、振込手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。 「振込金受付証明書（大学提出用）」を貼付用台紙の所定の欄に貼り付けてください。 振込金受取書は本人の控えとして、大切に保管しておいてください。 振込取扱期間 平成29年1月11日（水）から2月1日（水）15時まで 金融機関出納印のないもの、金額を訂正したもの及び鉛筆書きのものは無効になります。また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。 コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。） <ol style="list-style-type: none"> 29ページ「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定の欄に貼り付けてください。 支払期間 平成29年1月11日（水）から2月1日（水）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで） クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。） <ol style="list-style-type: none"> 29ページ「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定の欄に貼り付けてください。 支払期間 平成29年1月11日（水）から2月1日（水）15時まで <p>※ 既納の検定料は原則として返還しません。 ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。 また、医学部医学科の第1段階選抜不合格者、大学入試センター試験科目の不足等による出願無資格</p>

<p>(4) 検 定 料</p>	<p>者であることが判明した場合については、「国立大学法人群馬大学授業料その他の費用に関する規程」により13,000円（理工学部総合理工学科（フレックス制）は、7,800円）を返還します。 返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">群馬大学〇〇日程試験検定料返還申出書</p> <p>ア 返還申出の理由 イ 氏名（フリガナ） ウ 郵便番号、現住所 エ 連絡電話番号 オ 志望学部</p> </div> <p>返還申出書送付先 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 群馬大学財務部経理課収入係 電話 027-220-7062</p> <p>返還手続を行う際に、「振込金受取書」又は「入学検定料・選考料 取扱明細書」が必要となります。返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。</p> <p>※ 東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。検定料の免除の対象者</p> <p>1. 東日本大震災に係る特別措置</p> <p>(1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者</p> <p>① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者</p> <p>(2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者</p> <p>2. 風水害等の災害に係る特別措置</p> <p>(1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者</p> <p>① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者</p> <p>(2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試案内>関連情報）を御確認ください。 上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試案内>関連情報）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課〔電話027-220-7149〕まで連絡してください。URL: (http://www.gunma-uac.jp/)</p>
<p>(5) 宛 名 票</p>	<p>※印欄以外は全部記入してください。</p>
<p>(6) 受験票等送付用封筒</p>	<p>「受験票等送付用封筒」に、送り先を明記し、672円分の切手を貼り付けてください。</p>
<p>(7) 調 査 書 (外国語によるものは、日本語の訳を付けてください。)</p>	<p>次の①～⑪のいずれかを提出してください。なお、下記で「コピー可」としたのものについては、入学手続の際に原本を郵送又は持参してもらいます。郵送又は持参された原本は返却します。</p> <p>① 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験（廃止前の大学入学資格規定（昭和26年文科省令第13号）による大学資格検定含む。）合格者は、調査書に代えて「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出してください。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了（見込み）した者は、調査書に代えて修了（見込み）証明書（Diploma等）及び成績証明書を提出してください。</p> <p>④ 国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、調査書に代えて国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma、コピー可）及び成績証明書を提出してください。</p> <p>⑤ ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む。）を取得した者は、調査書に代えて成績の記載されている一般の大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife、コピー可）を提出してください。</p> <p>⑥ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者は、調査書に代えてバカロレア資格証書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré、コピー可）及び成績証明書、又はバカロレア資格試験成績証明書（Relevé des Notes）を提出してください。</p> <p>⑦ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者は、調査書に代えて成績証明書（コピー可）を提出してください。〔1科目以上合格（評価E以上）していること〕</p> <p>⑧ 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了（見込み）した者は、調査書に代えて成績証明書を提出してください。</p> <p>⑨ 出身学校の事情（廃校及び被災等を含む。）により、出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通知表（成績通信簿）及びその他入学志願者が提出できる書類を、調査書に代えて提出してください。</p> <p>⑩ 本人が被災等により⑨の書類も整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこの内容を証明できる書類を提出してください。</p> <p>⑪ ①から⑩に該当しない者については、本学学生受入課入学試験係〔電話 027-220-7150〕へ提出書類を確認の上、提出してください。 ただし、8ページの出願資格⑨、⑩によって、本学の入学資格審査を受け認定を受けた者については、既に関係書類を提出済みのため提出を要しません。</p>
<p>該 当 者</p>	<p>◆ 実技試験に関する届出用紙 教育学部音楽専攻志願者又は保健体育専攻志願者は、所定の届出用紙を提出してください。</p> <p>◆ 志 願 理 由 書 医学部医学科の「地域医療枠」で出願する場合は、志願者本人が自筆した志願理由書を提出してください。</p>

- (注) 1 出願書類の※印欄は、記入しないでください。
2 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
3 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。また、いかなる理由があっても変更は認めません。
4 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
5 受験に関する質問等は、学生受入課入学試験係へ問合せしてください。

6. 出願受付

出願書類の提出は、本学所定の封筒を使用し、必ず**書留速達**で郵送してください。書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

◎ 受付期間

平成29年1月23日(月)から平成29年2月1日(水)必着とします。ただし、2月1日(水)に限り10時から16時(時間厳守)まで持参を認めます。

(注) 受付期間を過ぎた場合には、受理しないので、**郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。**

なお、特別な事情がある場合については、平成29年1月23日(月)17時15分までに下記の「◎ 出願書類送付先」へ連絡してください。

◎ 出願書類送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

持参の場合の提出場所

群馬大学荒牧キャンパス学生会館 前橋市荒牧町4-2

[交通案内は、本要項の40ページの案内図(教育学部・社会情報学部と同じ構内)を参照してください。]

◎ 受験票の送付

受験票は、2月11日(土)(医学部医学科は2段階選抜を実施した場合2月14日(火))までに到着するよう送付します。それまでに到着しない場合は、学生受入課入学試験係へ問合せください。

7. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、前期日程教育学部英語専攻の試験では、リスニングテストがあるので留意してください。また、前期日程理工学部の試験場について、配慮内容によっては桐生試験場を指定する場合があります。

(1) 相談の時期

平成29年1月16日(月)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、平成28年11月11日(金)以前のできるだけ早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

本学所定の相談書(本学ホームページ参照 <http://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>)に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

群馬大学学務部学生受入課入学試験係(「6. 出願受付」の「◎ 出願書類送付先」を参照してください。)

8. 出願上の注意事項

- (1) 国公立大学の前期日程試験に合格し、平成29年3月15日(水)までに入学手続を行った者は、国公立大学の後期日程試験を受験してもその合格者となりません。
- (2) 国公立大学・学部の推薦入試及びアドミッション・オフィス(AO)入試の合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学の一般入試を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- (3) 大学入試センター試験受験票・写真票・成績請求票の再発行を受けた場合には、当初発行の受験票・写真票・成績請求票は無効となりますので使用しないでください。必ず、再発行されたものを使用してください。

- (4) 志願者は、「平成29センター試験成績請求票」を、次の使用区分表により入学願書の所定欄に貼り付けてください。
 なお、該当しないものやコピーしたものを使用した場合には、受理できませんので注意してください。

学 部 等	成 績 請 求 票 種 別
教育学部 社会情報学部 医学部 理工学部	前期日程 前 平成29センター試験成績請求票 国公立前期日程用
	後期日程 後 平成29センター試験成績請求票 国公立後期日程用

9. 個別学力検査等試験日

学部	日程	前期日程	後期日程
教育学部		平成29年2月25日(土)	平成29年3月12日(日)
社会情報学部			
医学部	医学科	平成29年2月25日(土)、26日(日)	
	保健学科	平成29年2月25日(土)	平成29年3月12日(日)
理工学部		平成29年2月25日(土)	平成29年3月12日(日)

10. 合格者発表

- (1) 期日等

学部	日程	前期日程	後期日程
教育学部		平成29年3月7日(火)	平成29年3月20日(月)
社会情報学部			
医学部			
理工学部			

※医学部医学科における第1段階選抜の発表方法は、47ページの「2. 選抜方法」の「(3)2段階選抜について(医学部医学科のみ)」を参照してください。

- (2) 合格者本人には郵便(発表当日の発送)で通知します。

併せて、合格者の受験番号を本学のホームページ(入試案内)に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。
 大学構内での掲示等はありません。

群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>

なお、合否についての電話による問合せには、応じません。

- (3) 教育学部では、合格者発表後、入学辞退により各専攻に欠員が生じた場合は、志望上位の専攻に繰り上げることがあります。該当者には、3月28日(火)以降文書等により通知します。

11. 追加合格

平成29年3月27日(月)までに、入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。

追加合格該当者には、平成29年3月28日(火)から3月31日(金)までの間に、当該学部から電話により入学願書に記載の受信場所へ通知します。不合格となった場合でも、自宅待機するなど連絡の取れる状態にしてください。連絡が取れない場合は、追加合格者の資格を失うことがあります。

追加合格者の入学手続は、22ページの「14. 入学手続」の「(1)入学手続に必要なもの」の①~④及び学生証用写真(タテ5cm×ヨコ4cm)1枚を学務部教務課へ持参し行います。入学手続日は、学部の担当者が通知します。不明な点は、該当する学部の担当係へ問合せってください。問合せ先は裏表紙の「入学試験に関する問合せ先」を参照してください。

なお、既に他の国公立大学へ入学手続を完了した者は、これを取り消して本学へ入学手続を行うことはできません。

12. 欠員補充第2次募集

追加合格により欠員を補充しても、入学手続完了者が募集人員に満たない場合、欠員補充第2次募集を行います。

平成29年4月1日以降に欠員補充第2次募集を行う場合には、本学のホームページ(入試案内)(<http://www.gunma-u.ac.jp/>)に掲載します。

13. 受験心得

- (1) 「群馬大学受験票」及び「大学入試センター試験受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。
なお、合格後、入学手続きの際にも必要となりますので大切に保管してください。
- (2) 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着いてください。
- (3) 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後30分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- (4) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- (5) 不正行為を行った者は、失格とします。
- (6) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (7) その他の諸注意は、受験票裏面の「受験心得」を確認してください。

14. 入学手続

- 合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、下記の「(1)入学手続に必要なもの」を取りそろえ、「(3)入学手続期間」に、「(4)入学手続場所等」へ「郵送」又は「持参」してください。
- 入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。
- 他の国公立大学に入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることはできません。

(1) 入学手続に必要なもの

- ①入学金 282,000 円 [教育学部、社会情報学部、医学部、理工学部（総合理工学科（フレックス制）を除く）
141,000 円 [理工学部総合理工学科（フレックス制）]

(注)ア. 入学時に入学金の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学金の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

- ②大学入試センター試験受験票

- ③本学の受験票

- ④入学手続案内で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

- ①授業料 前期分 267,900 円 年額 535,800 円 [教育学部、社会情報学部、医学部、理工学部（総合理工学科（フレックス制）を除く]

前期分 133,950 円 年額 267,900 円 [理工学部総合理工学科（フレックス制）]

(注)ア. 入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学金の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、平成29年3月31日（金）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続の上、納入した授業料相当額を返還します。

- ②入学金、授業料の他に、各学部等で次の諸経費があります。（納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります。）

教育学部…………… 45,660円 [内訳：教育学部同窓会学部後援部会費35,000円／同窓会
入会金2,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／
学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サー
クル協議会費4,000円]

※その他テキスト代として、年間25,000円程度必要になります。

社会情報学部…………… 48,660円 [内訳：後援会費20,000円／同窓会費20,000円／学生教育

研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円]

※その他テキスト代として、年間20,000円程度必要になります。

医学部医学科……………303,300円 [内訳：後援会費100,000円（共用試験等受験料を含む）／刀城クラブ・同窓会終身会費170,000円／学生教育研究災害傷害保険料4,800円／学研災付帯賠償責任保険料3,000円／医療費補助費12,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費9,500円]

※その他テキスト代として、年間150,000円程度必要になります。

医学部保健学科…………… 93,370円 [内訳：後援会費40,000円／同窓会終身会費40,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,370円／学研災付帯賠償責任保険料2,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費4,000円]

※その他テキスト代として、年間70,000円程度必要になります。

※ 医学部学生は、入学後、患者及び本人の感染防止のため、風疹・麻疹・流行性耳下腺炎・水痘・B型肝炎・結核等の抗体確認検査を実施し、陰性の項目については該当ワクチンを接種します。（検査及びワクチン接種費用は自費）

理工学部（総合理工学科（フレックス制）を除く）…… 68,560円 [内訳：後援会及び工業会費50,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費9,900円]

※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

理工学部総合理工学科（フレックス制）…………… 66,660円 [内訳：後援会及び工業会費50,000円／学生教育研究災害傷害保険料1,400円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費9,900円]

※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(3) 入学手続期間

◎ 前期日程試験の合格者

郵送の場合：平成29年3月15日（水）までに大学へ必着

持参の場合：平成29年3月15日（水）9時から16時まで

（注）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

◎ 後期日程試験の合格者

郵送の場合：平成29年3月27日（月）までに大学へ必着

持参の場合：平成29年3月27日（月）9時から16時まで

（注）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(4) 入学手続場所等

◎ 郵送の場合の送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部教務課入学手続担当

◎ 持参の場合の手続場所

群馬大学荒牧キャンパス学生会館 前橋市荒牧町4-2

〔交通案内は、本要項の40ページの案内図（教育学部・社会情報学部と同じ構内）を参照してください。〕

問合せ先 学務部教務課教務企画係 電話：027-220-7128

(5) 入学科免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

- ① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学科又は授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学科又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学科又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。
- ② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学科又は授業料を免除する制度があります。
- ③ 入試結果や学業成績などが特に優秀な学生（卓越した学生）に対して、各学部等からの推薦に基づき、授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（<http://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試案内」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(6) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ（<http://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試案内」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7142

15. 平成29年度入試情報開示について

群馬大学では、一般入試の入試情報について、次のとおり開示し、提供します。

○開示する基本的情報

(1) 試験実施結果

- ① 志願者数 ……………本学のホームページ（入試案内）より提供します。
 - ② 受験者数
 - ③ 合格者数
 - ④ 追加合格者数
 - ⑤ 入学者数
 - ⑥ 入学辞退者数
 - ⑦ 入学者男女数
 - ⑧ 合格者平均点（センター）
 - ⑨ 合格者平均点（総得点）
- ……………報道機関を通じて提供するとともに、平成29年5月1日（月）以降に、本学のホームページに掲載して提供します。
（合格者平均点（センター）、合格者平均点（総得点）については、受験者の個人に関する情報が特定されるおそれのある場合は、提供しません。）

(2) 各科目の出題意図等

教育学部	この募集要項の33ページを参照
社会情報学部	この募集要項の41ページを参照
医学部	この募集要項の48ページを参照
理工学部	この募集要項の54ページを参照

- (3) 個別学力検査等の試験問題及び解答例（実技、小論文及び面接は「評価のポイント」となります。）は、平成29年10月頃までに、本学のホームページ（入試案内）にて提供します。

○受験者からの請求に基づき開示する情報

(1) 開示する情報

- ① 大学入試センター試験の得点
- ② 個別学力検査等の得点
- ③ 得点分布（教育学部、社会情報学部、医学部保健学科、理工学部）又は評価（医学部医学科）

(2) 開示請求受付期間

平成29年5月1日（月）から5月31日（水）郵送（必着）または窓口書類を持参

※開示請求者は受験者本人に限ります。

(3) 請求時の送付書類

- ①必要事項を記入した「入試情報開示請求書」(本要項27ページ)
- ②本学の受験票又は大学入試センター試験の受験票、いずれかのコピー (A4サイズ)
- ③返信用封筒(長型3号)に返送先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切手392円分(今後、郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金)を貼ったもの。

(4) 開示方法

平成29年5月2日(火)から6月30日(金)の間に「入試情報開示通知書」を郵送します。

(5) 成績開示請求書類の提出先

[郵送の場合]

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係

[持参の場合]

群馬大学荒牧キャンパス 学生センター⑦番窓口

(土曜日、日曜日及び休日を除く、8時30分から17時15分まで)

○閲覧によって開示する情報

(1) 開示する情報

- ①入学に関する規則・規定等
- ②入試実施体制
- ③調査書(指導上参考となる事項及び備考欄を除きます。なお、事前に申込みが必要なので、学生受入課へ問合せください。)

(2) 開示期間

平成29年4月10日(月)から5月31日(水)まで

(土曜日、日曜日及び休日は除く、8時30分から17時15分まで)

(3) 開示方法

学務部学生受入課窓口において、閲覧により開示

16. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

○入学者選抜に関する業務(統計処理などの付随する業務を含む。)

○入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

なお、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

また、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、本学の一般入試志願者の学部、試験区分、合格状況、本学の受験番号及び大学入試センター試験の受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

17. 入試過去問題の利用について

(1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

(3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。

(4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<http://www.nyushikakomon.jp/>

〔参 考〕

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。その一環として、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを設置し、教育学部と社会情報学部が連携した「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」及び医学部と理工学部が連携した「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」の2コースにより、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の習得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。

なお、「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」は、文部科学省の委託事業「理数学生応援プロジェクト」として平成24年まで実施していた「工学系フロンティアリーダーコース（FLC）」を発展させたものとなります。

(1) 教育学部

学校教育の担い手として、国際的な視点から日本の教育をとらえ、広い視野を持って活躍する人材の養成を目的としています。各学年8名程度を選抜します。

(2) 社会情報学部

社会情報学部の学際性を生かし、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材の養成を目的とした「グローバル教育」を行います。各学年10名程度を選抜します。

(3) 医学部医学科

医師、医学研究者又は医療行政担当者として、国際的視野を持ち、広く国際社会に貢献し得る人材の養成を目的としています。各学年4名程度を選抜します。

(4) 医学部保健学科

保健医療の担い手として、グローバル化した保健医療の諸課題に対応できる国際的視野を持つ人材の養成を目的としています。各学年4名程度を選抜します。

(5) 理工学部

理工学分野において、新しい領域を開拓する創造的プロジェクトリーダーとして、諸外国の技術者・研究者と専門分野に関して意思疎通を図りながら、協力して活躍できる能力を身につけた人材の養成を目的としています。各学年16名程度を選抜します。

入試情報開示請求書

(平成29年度群馬大学入学試験□期日程)

本学の受験番号		氏名		男・女
大学入試センター試験の試験場コード			受験番号	
受験 学部	学部	学科 ・ 専攻	学科 ・ 専攻	

入試情報の開示を請求します。

平成29年 月 日

請求者 住 所

氏 名

自宅番号 () -

携帯番号 () -

E-mail

※日中連絡のとれる番号等を記入してください

提出書類

- ① 必要事項を記入した「入試情報開示請求書」(この用紙)
- ② 本学の受験票又は大学入試センター試験の受験票、いずれかのコピー (A4サイズ)
- ③ 392円分の切手を貼って住所、氏名及び郵便番号を記入した返信用封筒 (長型3号)

提出先

[郵送の場合]

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係

[持参の場合]

群馬大学荒牧キャンパス 学生センター⑦番窓口

(土曜日、日曜日及び休日は除く、8時30分から17時15分まで)

※通知は平成29年5月2日(火)から6月30日(金)の間に発送します。

コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。 事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトを御確認ください。

1 Webで事前申込み

※一部の携帯電話（旧機種または特定機種）は利用できない場合があります。

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/>

本学HP
からも
アクセス
できます！



携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスを解除して御利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。



クレジットカードでお支払いの場合

画面の指示に従って必要事項を入力し、そのままカード決済手続きを行ってください。

※カード決済完了後の修正・取消はできませんので、申し込みを確定する前に内容をよく御確認ください。

2 お支払い

各店舗へ

そのまま
カード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払いの場合 ●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

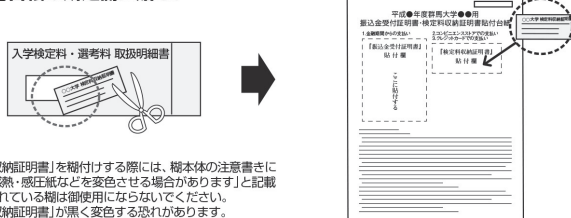
クレジットカードでお支払いの場合

 【払込票番号（13ケタ）】	 【オンライン決済番号（11ケタ）】	 【お客様番号（11ケタ）】 【確認番号（4ケタ）】	 【お客様番号（11ケタ）】 【確認番号（4ケタ）】	 ※お支払いされるカードの名義人は、受験者本人でなくても構いません。ただし、「基本情報入力」画面では、必ず受験者本人の情報を入力してください。
<p>●レジにて 「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。</p> <p>マルチコピー機は使用しません。</p>	<p>Kstationへ</p> <p>各種支払い 11ケタの番号をお持ちの方 チケット受け取りはこちら オンライン決済番号を入力してお支払い 【オンライン決済番号】を入力</p>	<p>Loppiへ</p> <p>各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付（紫のボタン） 各種代金お支払い マルチペイメントサービス 【お客様番号】【確認番号】を入力</p>	<p>Famiポートへ</p> <p>代金支払い 各種代金お支払い 番号入力画面に進む 【お客様番号】【確認番号】を入力</p>	<p>Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択</p> <p>カード情報を入力</p> <p>全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す</p>
<p>お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。</p>	<p>店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。</p> <p>お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。</p>			<p>お支払い完了です。 E-支払いサイトの申込内容照会（URL:https://e-shiharai.net/）にアクセスして、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷してください。</p>

3 出願手続

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

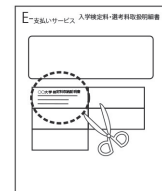
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている場合は御使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【クレジットカードでお支払いの場合】

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷。「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙の所定欄に貼る。※左図参照



〈注意〉
携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

- 支払期間については、募集要項を御確認の上、受付期間に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- コンビニエンスストアでのお支払いの場合、「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前までとなります。なお、店頭端末機での操作及びクレジットカードでのお支払いの場合の支払期間は、各募集要項でお示しするとおりです。
- E-支払いサイトの「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問合せください。

- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

※整理番号について
検定料振込の際に、下記整理番号(9桁)の入力が必要です。

整理番号（前期）	100
整理番号（後期）	100

Ⅱ 教育学部

1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	日程	系	専攻	志望方法
学校教育教員養成課程	前期日程	文化・社会系	国語専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせて第1、第2志望とすることができます。
			社会専攻	
			英語専攻	
		自然・情報系	数学専攻	左記の3専攻のうち第1志望のみとします。
			理科専攻	
			技術専攻	
		芸術表現系	音楽専攻	左記の2専攻のうち第1志望のみとします。
			美術専攻	
		生活健康系	家政専攻	左記の2専攻を自由に組み合わせて第1、第2志望とすることができます。
	保健体育専攻			
	教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。	
		教育心理専攻		
		障害児教育専攻		
	後期日程	文化・社会系	国語専攻	左記の3専攻のうち第1志望のみとします。
			社会専攻	
			英語専攻	
		自然・情報系	数学専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。
			理科専攻	
技術専攻				
芸術表現系		音楽専攻	左記の2専攻のうち第1志望のみとします。	
		美術専攻		
生活健康系		家政専攻	左記の2専攻のうち第1志望のみとします。	
	保健体育専攻			
教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。		
	教育心理専攻			
	障害児教育専攻			

(注) 入学願書等の記入のうち、志望方法については、38・39ページの「3. 入学願書のC欄の記入方法」を参照してください。
 なお、「個別学力検査等の教科・科目」は、第1志望のものを受験してください。

2. 選抜方法

課程・系 専攻名		選抜方法等	個別学力検査等							
			大学入試センター試験を課する	学力試験を課する	系共通問題を課する	実技試験を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	
学校 教育 教員 養成 課程	文化・社会系	国語専攻	前期	○	×	○	×	×	○	×
			後期	○	×	×	×	○	×	×
		社会専攻	前期	○	×	○	×	×	○	×
			後期	○	×	×	×	○	×	×
		英語専攻	前期	○	○	○	×	×	×	○
			後期	○	×	×	×	○	×	×
	自然・情報系	数学専攻	前期	○	○	×	×	×	×	×
			後期	○	×	○	×	×	×	×
		理科専攻	前期	○	×	×	×	×	○	×
			後期	○	×	○	×	×	×	×
		技術専攻	前期	○	○	×	×	×	×	×
			後期	○	×	○	×	×	×	×
	芸術表現系	音楽専攻	前期	○	○	○	○	×	×	×
			後期	○	×	×	○	×	×	×
		美術専攻	前期	○	×	○	○	×	×	×
			後期	○	×	×	○	×	×	×
	生活健康系	家政専攻	前期	○	×	○	×	×	○	×
			後期	○	×	×	×	×	○	×
		保健体育専攻	前期	○	×	○	○	×	×	×
			後期	○	○	×	○	×	×	×
教育人間科学系	教育専攻	前期	○	×	○	×	×	×	×	
		後期	○	×	×	×	○	×	×	
	教育心理専攻	前期	○	×	○	×	×	×	×	
		後期	○	×	×	×	○	×	×	
	障害児教育専攻	前期	○	×	○	×	×	×	×	
		後期	○	×	×	×	○	×	×	

前期日程及び後期日程

- 1 第1志望の専攻に課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。
- 2 第1志望の専攻に課せられた大学入試センター試験、個別学力検査等及び調査書を総合して合否を判定します。
なお、個別学力検査等のいずれかに著しく不良のものがあつた場合は、不合格とします。

(1) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	系・専攻	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要			
前期 日程	文化・社会系	系共通試験（小論文）	1時間	文化・社会に関わる諸問題についての論理的、総合的な思考力と、文章表現力を問います。	注1参照			
	国語専攻	小論文	2時間	日本語のしくみや日本語を用いた文化に関する総合的な力を問います。課題の読解力、論理的な思考力、発想の豊かさ、文章表現力などを評価します。	注1参照			
		小論文	2時間	社会的事象に関する問題の趣旨を理解し、正確な知識に基づいて、ユニークかつ的確な着眼点から、論旨明快に論述する能力を問います。	注1参照			
	英語専攻	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ。なお、リスニングテストを含む。）	2時間	英語の専門教育を受けるために必要な総合的英語能力を十分有しているかを問います。一定分量の英文を正しく読解できるか、英文を正しく書けるか、英文を正しく聴解できるかを問う出題となります。			
				2時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。			
	自然・情報系	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B	2時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。			
	理科専攻	小論文		1時間30分	理科・科学に関する論述を課し、基本的な知識、理解力、論理的思考力、問題解決能力などを総合的に評価します。	注1参照		
	技術専攻	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B	2時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。			
	芸術・表現系	系共通試験（小論文）		1時間	音楽教育に関連する諸問題を中心として、教育に対する理解度や判断力、教育への意欲等に加え、それらを的確に表現できる論理的思考力、構成力等の基本的な能力を意図して出題します。美術と関わりのあるテーマを取りあげ、出題します。美術の基本的な知識を参考にしながら、与えられたテーマ（課題）について、自己の考えを自由に記述することを趣旨とします。テーマ（課題）に関する理解度、論理性、論旨の明晰さ、文章表現力などの観点から評価します。	注1参照		
				音楽専攻	楽典に関する筆記試験	50分	音程、音階、調、和音、リズム、音符等についての基本的な理解力をみます。	注2参照
				実技試験（音楽・声楽）	約5時間	正しい声のフォームや発音等で、いかに曲の内容を的確かつ豊かに表現できるかをみます。	注3参照	
				実技試験（音楽・器楽）		テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適正に表現されているかをみます。	注3参照	
	美術専攻	実技試験（美術・実技）	5時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。	注3参照			
	生活・健康系	系共通試験（小論文）		1時間	生活や健康に関わる基礎的教養を問います。	注1参照		
	家政専攻	小論文		2時間	勉学を進める上で必要な能力（論理的構成力、総合的判断力等）をみることを主眼とします。生活科学に関する文献や資料を基に、論述することを課題とします。	注1参照		
				保健体育専攻	実技試験	約5時間	基礎的運動能力及びスポーツに関する能力をみます。	注3参照
教育人間科学系	系共通試験（小論文）		2時間	特定の教科に限らない幅広い理解力・判断力・問題解決能力・表現力等を評価するために、小論文試験を実施します。	注1参照			
						教育専攻	系共通試験（小論文）	2時間
後期 日程	文化・社会系	面接	約4時間	日本語のしくみや日本語を用いた文化に関する諸問題を話題として取り上げ、質問に対する返答内容的確さや表現の適切さなどを評価します。				
				社会問題等に対する関心や判断力を問います。				
				主として英語のコミュニケーション能力を試します。				
	自然・情報系	系共通試験（小論文）		1時間30分	科学的・論理的思考能力、教育に関する意欲・関心及び表現能力等を総合的に判断します。	注1参照		
	芸術・表現系	実技試験（音楽・声楽）	約4時間	正しい声のフォームや発音等で、いかに曲の内容を的確かつ豊かに表現できるかをみます。	注3参照			
				テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適正に表現されているかをみます。				
				形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。				
	生活・健康系	小論文		1時間	勉学を進める上で必要な能力（論理的構成力、総合的判断力等）をみることを主眼とします。	注1参照		
	保健体育専攻	保健体育に関する筆記試験	約4時間	1時間	保健体育に関する知識を問います。	注3参照		
				実技試験	基礎的運動能力をみます。			
教育人間科学系	系共通試験（小論文）		約5時間	教育に関する関心や、質問に対する返答的的確さや態度等をみます。				

注1 小論文については、次のとおりです。

- (1) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
- (2) 出題の範囲は、特に限定しません。

注2 音楽専攻の「楽典に関する筆記試験」については、音程、音階、リズム、音符等に関する筆記試験を行います。

注3 実技試験の内容は、次のとおりです。(34・35ページ)

音楽・美術・保健体育専攻実技試験内容

〔I〕音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

前期日程

1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1) コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン 第1巻 (No.1～No.59) より当日1曲指定します。

【注】 ※ 以下の楽譜を参考にしてください。(試験において使用する楽譜は本学で用意します。)

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン 1』

(2) 以下の歌曲の中から任意の1曲を原語により暗譜で演奏してください。

(a) Scarlatti,A. : Sento nel core 「私は心に感じる」 (ヘ短調・ト短調)

(b) Scarlatti,A. : Già il sole dal Gange 「陽はすでにガンジス川から」 (変イ長調・変ロ長調)

(c) Scarlatti,A. : Se tu della mia morte 「貴女が私の死の栄光を」 (ヘ短調・ト短調)

【注】 ※ 1 調性を必ず選択してください。選択していないものは受け付けません。また、出願後の変更は認めません。

※ 2 伴奏者は本学で用意します。

※ 3 邦訳・調性は全音楽譜出版社『イタリア歌曲集1』によります。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

以下の①、②より各1曲を選び、2曲を演奏してください。演奏曲順は①-②とします。暗譜演奏で、繰り返しは省略してください。

① 任意の練習曲 (ただし以下の曲集より選んでください。)

Czerny : Etudes de Mécanisme Op.849 (ツェルニー30番練習曲)

Czerny : Schule der Geläufigkeit Op.299 (ツェルニー40番練習曲)

Cramer=Bülow : 60 Ausgewählte Etüden (クラマー=ビューロー60練習曲)

Moszkowski : Vingt petites études pour piano Op.91 (モシュコフスキー20の小練習曲)

【注】 ※ 「ツェルニー」を「チェルニー」と表記してある楽譜もあります。

② 任意の自由曲

(b) 管、弦、打楽器 (邦楽器を含む。)

次の①、②を演奏してください。暗譜演奏で繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。(4分程度)

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、

トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 ※ 使用する楽器は各自持参してください。(マリンバは大学のもの〔音域A～C 4½オクターヴ〕を使用し、マレットは持参してください。)

② 任意の楽曲又は練習曲をピアノで演奏してください。

(注) 1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、同封の「様式 前9 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。

後期日程

1 声楽試験

前期日程試験と同じ課題

2 器楽試験

前期日程試験と同じ課題

(注)1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、同封の「様式 後9 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。

〔Ⅱ〕美術専攻

前期日程

木炭デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、木炭紙、定着液は本学で用意します。
- ・木炭、消具、下敷用木炭紙等は、受験者が持参してください。
- ・試験時間は5時間です。

後期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・試験時間は5時間です。

〔Ⅲ〕保健体育専攻

前期日程

1. 基礎的運動能力に関する試験
 2. スポーツ種目の技能に関する試験：次のスポーツ種目から1種目を選択
 体操競技 陸上競技 ダンス 柔道 剣道 水泳 テニス ソフトテニス バスケットボール バレーボール サッカー 野球 ソフトボール
- ※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ、体育館用シューズ及び選択するスポーツ種目に必要な服装・用具（剣道防具、柔道着、スパイク等）は、受験者が持参してください。
- ※ 受験者は、同封の「様式 前10 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

後期日程

基礎的運動能力に関する試験

- ※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館用シューズ）は、受験者が持参してください。
- ※ 受験者は、同封の「様式 後10 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

(2) 個別学力検査等日時

日程	月日	時 間														
		専攻	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	10:40	11:00	11:30	12:20	12:40	13:40	16:40	17:30	
前期日程 (土)	2月25日	国語専攻	諸注意	系共通試験 (小論文)					小論文							
		社会専攻							小論文							
		英語専攻							英語							
	2月25日	数学専攻	諸注意	数学												
		理科専攻		小論文												
		技術専攻		数学												
	2月25日	音楽専攻	諸注意	系共通試験 (小論文)	楽典				実技試験							
		美術専攻							実技試験							
		家政専攻	諸注意	系共通試験 (小論文)	小論文				実技試験							
		保健体育専攻							実技試験							
	2月25日	教育専攻 教育心理専攻 障害児教育専攻		系共通試験 (小論文)												
	後期日程 (日)	3月12日	国語専攻	諸注意					面接							
社会専攻							面接									
英語専攻							面接									
3月12日		数学専攻	諸注意	系共通試験 (小論文)												
		理科専攻														
		技術専攻														
3月12日		音楽専攻	諸注意					実技試験								
		美術専攻						実技試験								
3月12日		家政専攻		小論文												
3月12日		保健体育専攻		保健体育					実技試験							
3月12日		教育専攻 教育心理専攻 障害児教育専攻		面接												

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者には、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 個別学力検査等試験場

試験場	所在地	試験場までの交通について
群馬大学教育学部	前橋市荒牧町4-2	40ページ「5. 個別学力検査等試験場までの交通について」参照

(4) 学力試験等の配点

日程	系・専攻		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点												
	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	系共通	実技	面接	楽典	合計	
前期日程	文化・社会系	国語専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200		300	100		800	
		社会専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200		300	100		800	
		英語専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200		300	100		800	
	自然・情報系	数学専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	200	100	200					800	
		理科専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	200	400	200		300			1,100	
		技術専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	200	100	200					800	
							300							300	
	芸術・表現系	音楽専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200		100	260		90	700
		美術専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200		100	300		400	
														700	
	生活・健康系	家政専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	200	200		400	100		500	
		保健体育専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	200	200			400		900	
											100			500	
	教育人間科学系	教育専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200		300			800	
		教育心理専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200		300			800	
		障害児教育専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200		300			800	
														300	
	後期日程	文化・社会系	国語専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200				*	800
社会専攻			センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200				*	800	
英語専攻			センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200				*	800	
自然・情報系		数学専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200		200			1,000	
		理科専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200		200			200	
		技術専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200		200			1,000	
														200	
芸術・表現系		音楽専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200			350		350	
		美術専攻	センター試験 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200			350		700	
														350	
生活・健康系		家政専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	200	200		150			900	
		保健体育専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	200	200				50	150	
											100			900	
教育人間科学系		教育専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200				*	800	
		教育心理専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200				*	800	
		障害児教育専攻	センター試験 個別学力検査等	200	200		100	100	200				*	800	
														800	

(注) 1 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等については、10・11ページを参照してください。

2 大学入試センター試験の英語については、リスニングを含み、筆記とリスニングの合計点(250点満点)に0.8を掛け、200点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者及び英語以外の外国語を選択した場合は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま利用します。

3 数学専攻、理科専攻、技術専攻における後期日程では、大学入試センター試験の「数学」について、傾斜配点(×1.5)を行います。また、理科専攻における前期日程及び後期日程、数学専攻及び技術専攻における後期日程では、大学入試センター試験の「理科」について、傾斜配点(×2.0)を行います。

4 家政専攻、保健体育専攻における前期日程及び後期日程では、大学入試センター試験の「理科」について、傾斜配点(×2.0)を行います。

5 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

6 面接(*印)は総合判定の資料とします。

3. 入学願書のC欄の記入方法

- 記入に際しては、31ページの「1. 志望方法」の表をよく確認してください。
- 志望方法に従って志望する系及び専攻のコードを、下の各表により確認してください。
- C欄は、学部コード、系・学科コード及び専攻コードを○で囲み専攻志望順位（該当する専攻のみ）を記入してください。
- 志望方法に従っていない志望は、無効となります。

[系コード表：A表]

コード	系
00	文化・社会系
10	自然・情報系
20	芸術・表現系
30	生活・健康系
40	教育人間科学系

[専攻コード表：B表]

コード	志望する専攻名
01	国語専攻
02	社会専攻
03	英語専攻
11	数学専攻
12	理科専攻
13	技術専攻
21	音楽専攻
22	美術専攻
31	家政専攻
32	保健体育専攻
41	教育専攻
42	教育心理専攻
43	障害児教育専攻

- 志望順位記入例

記入例1

文化・社会系の国語、社会及び英語専攻志望者

[国語専攻を第1志望とする者で、第2志望を社会専攻とする場合]

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
①	教育学部	⑩	文化・社会系 (第2志望まで選択可能)	①	国語	1
				②	社会	2
				03	英語	
		10	自然・情報系	11	数学	—
				12	理科	—
				13	技術	—
		20	芸術・表現系	21	音楽	—
				22	美術	—
		30	生活・健康系 (第2志望まで選択可能)	31	家政	
				32	保健体育	
		40	教育人間科学系 (第3志望まで選択可能)	41	教育	
				42	教育心理	
43	障害児教育					

記入例2

芸術・表現系の音楽、美術専攻志望者

〔第1志望を音楽専攻とする場合〕

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
①	教育学部	00	文化・社会系 (第2志望まで選択可能)	01	国語	
				02	社会	
				03	英語	
		10	自然・情報系	11	数学	—
				12	理科	—
				13	技術	—
		②0	芸術・表現系	②1	音楽	—
				22	美術	—
		30	生活・健康系 (第2志望まで選択可能)	31	家政	
				32	保健体育	
		40	教育人間科学系 (第3志望まで選択可能)	41	教育	
				42	教育心理	
				43	障害児教育	

記入例3

教育人間科学系の教育、教育心理及び障害児教育専攻志望者

〔第1志望を教育専攻、第2志望を教育心理専攻、第3志望を障害児教育専攻とする場合〕

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
①	教育学部	00	文化・社会系 (第2志望まで選択可能)	01	国語	
				02	社会	
				03	英語	
		10	自然・情報系	11	数学	—
				12	理科	—
				13	技術	—
		20	芸術・表現系	21	音楽	—
				22	美術	—
		30	生活・健康系 (第2志望まで選択可能)	31	家政	
				32	保健体育	
		④0	教育人間科学系 (第3志望まで選択可能)	④1	教育	1
				④2	教育心理	2
				④3	障害児教育	3

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 前期日程の音楽、美術及び保健体育専攻の受験者は、昼食を持参してください。
後期日程の国語、社会、英語、音楽、美術、保健体育、教育、教育心理及び障害児教育専攻の受験者は、昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 個別学力検査等試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行 ・渋川駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

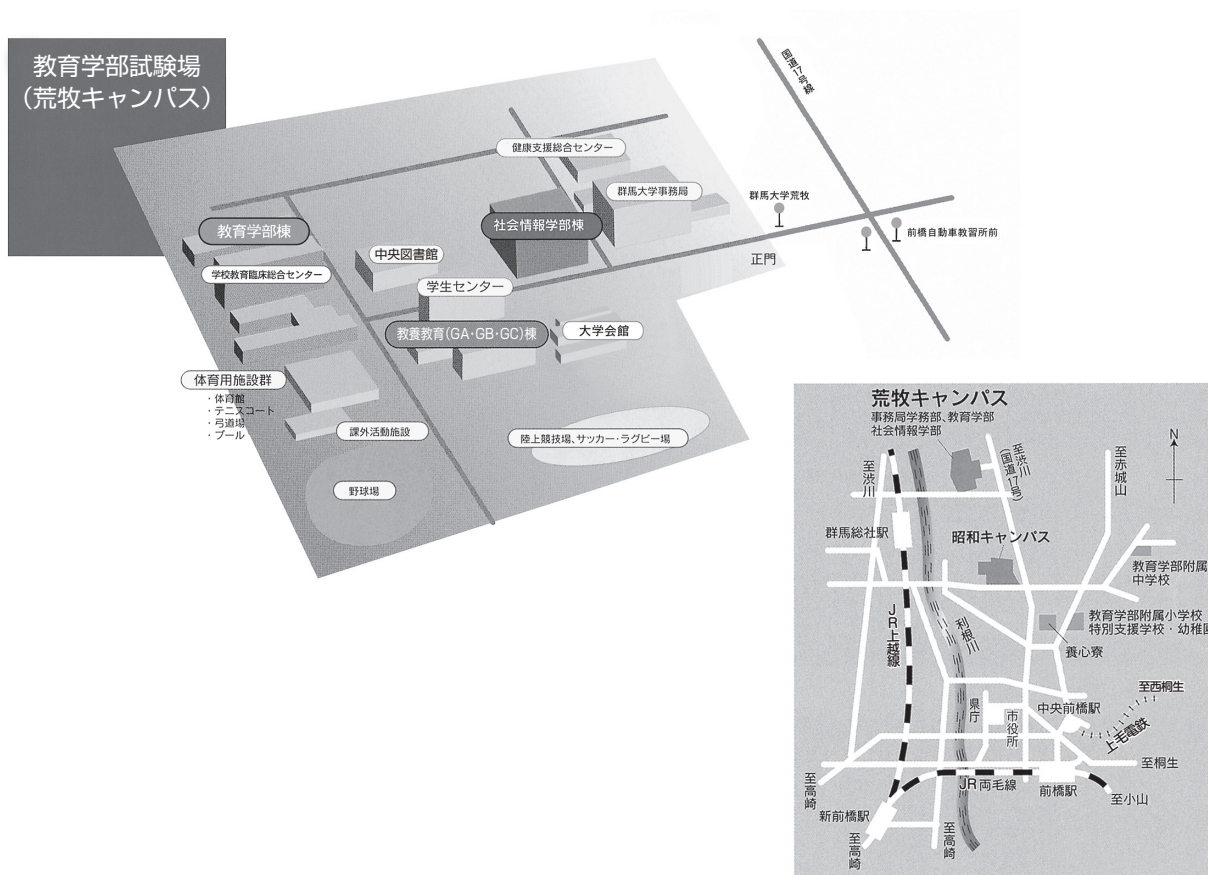
※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅からは、公共交通機関がありませんので、注意してください。

※JR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



Ⅲ 社会情報学部

1. 志望方法

日程	学科	志望方法
前期日程 後期日程	社会情報学科	

2. 選抜方法

大学入試センター試験、個別学力検査等及び調査書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

学科名	選抜方法等	大学入試センター試験	個別学力検査等			
			学力試験	面接	小論文	外国語におけるリスニングテストを課する
社会情報学科	前期	○	○	×	×	×
	後期	○	×	×	○	×

(1) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	教科・科目等		出題意図	摘要
前期日程	数学 又は 外国語	数学 数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B 英語 コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	数学 数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。 英語 英語のコミュニケーション能力、表現力を含む多角的な能力の把握。	数学又は英語のいずれか1教科を当日選択し、受験してください。また、2教科受験することも認めます。2教科受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。
後期日程	小論文		広く現代社会に関する諸問題への関心度と理解度をみるとともに、勉学に必要な、長文読解力、論理的思考力、文章表現力等を試します。	

(2) 個別学力検査等日程

前期日程

月日	時間		時間	
	9:00	13:10	13:30	15:30
2月25日(土)	諸注意 数 学	諸注意	英 語	

① 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。なお、「英語」のみ受験する場合、試験室へは12時30分以降入室できます。

② 遅刻した者には、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

後期日程

月日	時間	
	9:10	11:30
3月12日(日)	諸注意 小論文	

① 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

② 遅刻した者には、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 個別学力検査等試験場

試験場	所在地	試験場までの交通について
群馬大学社会情報学部	前橋市荒牧町4-2	43ページ「5. 個別学力検査等試験場までの交通について」参照

(4) 学力試験等の配点

日程	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点								
	試験の区分	国語	数学	外国語	地歴	公民	理科	小論文	合計
前期	センター試験	200	200	200	300				900
	個別学力検査等		*400	*400					400
後期	センター試験	200	200	200	300				900
	個別学力検査等							400	400

(注) 1 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等については、12ページを参照してください。

- 2 大学入試センター試験の英語については、リスニングを含み、筆記とリスニングの合計点(250点満点)に0.8を掛け、200点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者及び英語以外の外国語を選択した場合は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま利用します。
- 3 前期日程個別学力検査等について、2教科とも受験している場合は、高得点の教科の成績を用います。また、数学及び英語の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- 4 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

3. 入学願書のC欄の記入方法

- C欄は、学部コード、系・学科コード及び専攻コードを○で囲んでください。

記入例 社会情報学科志望

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
②	社会情報学部	⑩	社会情報学科	①①	—	—

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 個別学力検査等において、前期日程で2教科受験する受験者は昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 個別学力検査等試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川駅行 ・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・前橋駅行 ・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

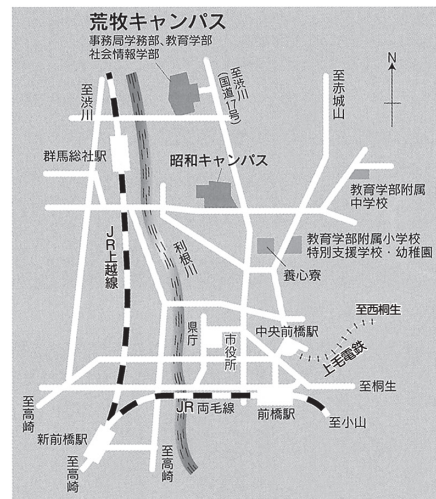
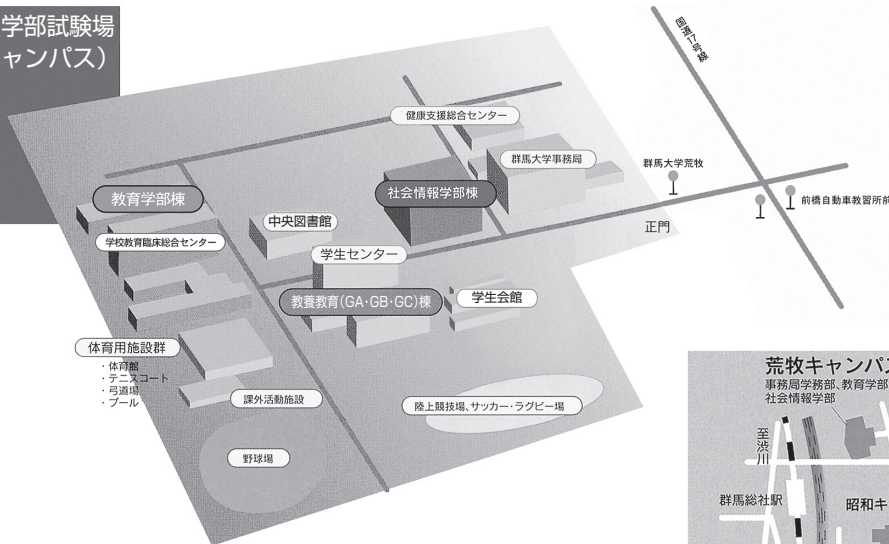
※JR群馬総社駅からは、公共交通機関がありませんので、注意してください。

※JR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場

社会情報学部試験場
(荒牧キャンパス)



Ⅳ 医学部

1. 志望方法

日程	学科	出願区分	志望方法
前期日程	医学科	一般枠	左記出願区分から1つを選び志望してください。
		地域医療枠	
日程	学科	専攻	志望方法
前期日程 ・ 後期日程	保健学科	看護学専攻	第1志望のみとします。
		検査技術科学専攻	
		理学療法学専攻	理学療法学専攻及び作業療法学専攻を組み合わせ第1、第2志望とすることができます。
		作業療法学専攻	

注1 入学後の転学科は認めていないので、志望選択に当たっては十分留意してください。

注2 願書等の記入のうち志望の方法については、50・51ページの「3. 入学願書のC欄及びE欄の記入方法」を参照してください。

注3 保健学科の第2志望専攻について

保健学科の理学療法学及び作業療法学のどちらの専攻にも進学意欲を持つ志願者は、出願の際に第2志望専攻を指定することができます。なお、第2志望専攻の指定は任意です。希望しない志願者は第1志望専攻のみに出願してください。

○ 医学科の出願区分について

下記出願区分のいずれで出願しても合格者の判定は同一の基準により実施します。

①一般枠

医師や医学研究者等を目指す一般的な選抜枠で、群馬県からの修学資金貸与を希望しない場合の出願区分です。

②地域医療枠

群馬県での将来の医療を担うという強い意志を持ち、群馬県からの修学資金貸与を希望する場合の出願区分です。

合格判定の結果、成績が募集人員内（前期日程73名）にあると判定され、成績順に決められる修学資金貸与予定者（前期日程9名程度）よりも下位である場合は、一般枠として合格となります。

- ・群馬県の修学資金貸与制度の概要は、下記の「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について」を参照してください。
- ・地域医療枠合格者は、群馬大学医学部や群馬県等が企画する県内医療に関する特別プログラムに参加します。
- ・地域医療枠合格者は、卒業後10年間は、群馬大学医学部附属病院を含む群馬県内の特定病院の中から選択し、臨床研修及び診療業務に当たります。医師としての柔軟なキャリア形成が可能です。後出のキャリアモデルを参考にしてください。

群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について

1 対象

一般入試の地域医療枠合格者（前期日程9名程度）

2 貸与期間

6年間

3 修学資金貸与額

月額150,000円

※総額11,082千円（初年度は入学科相当額が加算されて貸与されます。）

4 貸与条件

群馬県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、卒業後、県内の特定病院において、10年間、卒業臨床研修及び診療業務に従事すること。

なお、貸与期間中に修学資金貸与を辞退することは、原則として認めません。

また、留年した場合は、当該留年に係る期間は貸与を受けることができません。

5 返還

卒業後、県内の特定病院において、貸与期間の3分の5に相当する期間（10年間＝従事必要期間）、卒後臨床研修及び診療業務に従事した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

しかし、次のような場合は、貸与期間に年10%の割合で計算した利息を加算して、貸与した修学資金を返還することが必要です。

- ・卒業の翌年までの医師国家試験に合格できなかった場合
- ・卒業後、県内の特定病院で卒後臨床研修に従事しなかった場合
- ・県内の特定病院で、10年間、卒後臨床研修及び診療業務に従事できなかった場合（ただし、在職期間に応じて、返還が一部免除になります。）

6 貸与手続

入試合格後、群馬県による意思確認の面接を経て、群馬県との間で貸与手続（貸与申請書の提出、貸与契約書の締結等）を行います。その際、連帯保証人2名が必要です。

※詳細は別途案内します。

なお、修学資金は、二月ごとにその期間分を貸与する予定です。

《制度の特色》

群馬県による本制度には下記のような特色がありますので、卒後臨床研修先の選定や、その後の診療業務、大学院進学、留学、研修等について、柔軟に計画することが可能となります。

- ①対象者を県内出身者に限定していません。
- ②卒業後に従事する特定病院は、被貸与者が選択することができます。
- ③群馬県地域医療支援センターが作成するキャリアパスにより、卒業後10年間のキャリア形成を支援します。キャリアパスは、地域間・病院間ローテーションにより、キャリアアップと地域医療への貢献を実践できるものです。
- ④卒業後10年間は県内の特定病院での従事が必要となりますが、次のようなケースは返還義務中断期間として認められます。
 - i) 疾病・災害等やむを得ない理由により従事できない期間
 - ii) 産休・育児休業の期間
 - iii) 大学院（医学を履修する課程に限る）に在学する期間や海外留学などの医学研修期間→5年まで可
 - iv) 後期研修の一環として特定病院以外の病院に勤務する期間など→3年まで可

《特定病院について》

「県内の特定病院」には、群馬大学医学部附属病院のほか、次の病院が予定されています。いずれも公的な側面の強い地域の中核的な病院です。これらの病院の医師不足解消も大きな目的の一つです。

群馬県立心臓血管センター、群馬県立がんセンター、群馬県立精神医療センター、群馬県立小児医療センター、前橋赤十字病院、公益財団法人老年病研究所附属病院、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院、群馬県済生会前橋病院、前橋協立病院、独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター、医療法人社団日高会日高病院、公立碓氷病院、独立行政法人国立病院機構渋川医療センター、公立藤岡総合病院、藤岡市国民健康保険鬼石病院、下仁田厚生病院、公立富岡総合病院、公立七日市病院、吾妻広域町村圏振興整備組合立中之条病院、原町赤十字病院、西吾妻福祉病院、独立行政法人国立病院機構沼田病院、利根中央病院、伊勢崎市民病院、社団法人伊勢崎佐波医師会病院、桐生厚生総合病院、富士重工業健康保険組合太田記念病院、館林厚生病院

以上のほか、協力型臨床研修病院、へき地診療所、二次救急輪番病院も対象となる予定です。

《修学資金貸与制度に関する問合せ先》

群馬県庁 健康福祉部医務課 医師確保対策室 電話：027-226-2540（直通）

地域医療枠合格者の卒業後のキャリアモデル

- 1) 後期研修の間に、群馬大学大学院医学系研究科の社会人入試制度を利用して、返還義務期間を中断することなく、博士（医学）の学位を取得することもできる。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	後期研修
	群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。この期間中の4年間、群馬大学大学院医学系研究科に社会人入試で入学し、研究論文をまとめ博士（医学）の学位を取得することもできる。

10年間

- 2) 大学院医学系研究科に入学し、先端研究に従事して博士（医学）の学位を取得する。

大学院在学中の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	大学院医学系研究科	後期研修
	群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	博士課程一般入試で入学して先端研究に従事し、博士（医学）の学位を取得する。 [中断期間]	群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、臨床研究を進めたり、専門医取得の研修などを行う。

中断期間を除く10年間

- 3) 県外での病院研修や海外留学を行い、その期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	後期研修	県外研修	後期研修
	群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。	県外の病院での臨床技術の習得や海外留学。※ [中断期間]	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、県外で得られた技術を活用したり、専門医取得の研修などを行う。

中断期間を除く10年間

※県外の病院での臨床技術の習得は、特定病院で実施する後期研修のプログラムの一環としての場合に限ります。

- 4) 産休・育児休業の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	後期研修	産休・育休 [中断期間]	後期研修
	群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	群馬大学医学部附属病院などの県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。		群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務する。複数の専門医取得の研修も可能。

中断期間を除く10年間

(注)上記は、群馬県の修学資金貸与制度の特色である、返還義務中断期間を活用しながら、卒業後のキャリアアップなどを図るモデルケースです。返還義務中断期間の取扱いで御不明な点は群馬県ホームページの「群馬県緊急医師確保修学資金制度」の御案内 (<http://www.pref.gunma.jp/02/d1010069.html>) を御覧になるか、群馬県庁健康福祉部医務課医師確保対策室 (027-226-2540) へお問合わせください。また、キャリア形成については群馬県地域医療支援センター (027-220-7938) へお問合わせください。

2. 選抜方法

選抜方法等 学科名		大学入試センター試験	個別学力検査等				調査書	志願理由書
			学力試験	面接	小論文	外国語におけるリスニングテスト		
医 学 科	前期日程	○	○	○	○	×	○	○
保健学科(全専攻)	前期日程	○	×	×	○	×	○	×
	後期日程	○	×	×	○	×	○	×

(1) 医学科

大学入試センター試験、個別学力検査等、調査書及び志願理由書（地域医療枠で出願する者のみ）を総合して判定します。（上記の表参照）

出願区分の「一般枠」「地域医療枠」のいずれで出願しても合格者の判定は同一の基準により実施します。

なお、地域医療枠で出願した場合、合格者判定の結果、成績が募集人員内（前期日程73名）にあると判定され、成績順に決められる地域医療枠合格者（前期日程9名程度）よりも下位である場合は、一般枠として合格となります。

課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

個別学力検査等（学力試験、面接、小論文）のいずれかに不良のものがあつた場合は、不合格とします。

(2) 保健学科

大学入試センター試験、個別学力検査等及び調査書を総合して判定します。（上記の表参照）

課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

保健学科の理学療法専攻及び作業療法専攻については、募集人員の一部を第2志望専攻の志願者から選考することがあります。なお、第2志望専攻の合格者となった場合は、第1志望専攻に入学辞退者が出た場合の追加合格者とはなりません。

(3) 2段階選抜について（医学部医学科のみ）

① 医学部医学科では、志願者数が次の倍率を超えた場合にのみ実施します。

学 科	日 程
医学部医学科	前 期 日 程 約3倍

第1段階選抜は、大学入試センター試験の成績（前期日程の選抜における配点）により行い、その合格者を対象に個別学力検査等を実施し、最終的な合格者を決定します。

② 発表方法

2月7日（火）頃に、第1段階選抜合格者には受験票を、不合格者には不合格通知書及び検定料返還申出書を簡易書留速達郵便で発送します。

なお、2段階選抜を実施しなかった場合は、受験票を全員に発送します。2月14日（火）を過ぎても到着しない場合は、群馬大学学務部学生受入課入学試験係〔電話 027-220-7150〕に問合せください。

※ 2段階選抜実施状況は、群馬大学ホームページ（入試案内）〔<http://www.gunma-u.ac.jp/>〕に掲載します。

(4) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	学 科	教 科 ・ 科 目 等	出 題 意 図	摘要
前期 日程	医 学 科	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。
		理 科	物基、物、化基、化	・物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 ・高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。
		小 論 文	理系と英語の能力を問うことがあります。	自然科学、人間科学などの勉学に必要な理解力、思考力、文章表現力などを含む総合力を判定する問題を課します。なお、英文の資料を用いて出題することがあります。
		面 接		医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。
	保健学科 (全専攻)	小論文Ⅰ	英語の能力を問うことがあります。	英文を読み、論点を的確に理解、把握する能力をみます。
		小論文Ⅱ	理系の能力を問うことがあります。	物理、化学、生物など理系の基礎学力と理解力、及び自然現象を総合的に捉え考察する能力をみます。
後期 日程	保健学科 (全専攻)	小論文Ⅰ	国語と英語の能力を問うことがあります。	国語と英語を正確に読み、筆者が述べている論点を的確に理解し把握する力があるかどうかをみます。
		小論文Ⅱ	理系の能力を問うことがあります。	自然系を題材とします。 入学後の専門教育修得のための基礎学力を把握するために、理系の基礎学力と理解力に加えて、自然現象を総合的に捉え、考察する能力をみます。

(5) 個別学力検査等日時

前期日程

学 科	月 日	時 間								
		9:00	9:30	11:30	12:40	13:00	15:00	16:00	17:30	
医 学 科	2月25日(土)	諸注意	数学			諸注意	理科		諸注意	小論文
	2月26日(日)	受 付 諸注意 (面接の詳細については2月25日(土)に通知します) 面 接								
学 科	月 日	時 間								
保健学科 (全専攻)	2月25日(土)	9:30	10:00	11:30	12:40	13:00	14:30			
		諸注意	小論文Ⅰ			諸注意	小論文Ⅱ			

後期日程

学 科	月 日	時 間						
		9:30	10:00	11:30	12:40	13:00	14:30	
保健学科 (全専攻)	3月12日(日)	諸注意	小論文Ⅰ			諸注意	小論文Ⅱ	

(注)1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者には、試験開始後30分(面接は集合時刻の30分後)までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。

3 医学科面接での追加の資料提出は認めません。

(6) 個別学力検査等試験場

日程	学 科	月 日	試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について	受付開始時刻
前期日程	医 学 科	2月25日(土)	群馬大学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22	52ページ「5. 個別学力検査等試験場までの交通について」参照	8時30分
		2月26日(日)				2月25日(土)に通知します
保健学科(全専攻)	2月25日(土)	9時				
後期日程	保健学科(全専攻)	3月12日(日)				9時

(7) 学力試験等の配点

日程	学 科	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点										
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文(I)	小論文(II)	面接	合計
前期	医 学 科	センター試験	100	*50	*50	100	100	100				450
		個別学力検査等				150	150		150		*	450
	保 健 学 科	センター試験	200	*100	*100	200	200	200				900
		個別学力検査等							225	225		450
後期	保 健 学 科	センター試験	200	*100	*100	200	200	200				900
		個別学力検査等							225	225		450

(注)1 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等については、12ページを参照してください。

2 大学入試センター試験の英語については、リスニングテストを含み、利用方法については、次のとおりとします。

(1) 医学科

筆記(200点満点を180点に圧縮)とリスニング(50点満点を20点に圧縮)の合計点を200点満点にし、他の外国語と比較できるようにして利用します。なお、リスニングを免除された者及び英語以外の外国語を選択した場合は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま利用します。

(2) 保健学科

筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点に0.8を掛け、200点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者及び英語以外の外国語を選択した場合は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま利用します。

3 医学科の前期日程では、大学入試センター試験の各教科について、傾斜配点(×0.5)を行います。

4 配点に*印をしてある教科は選択教科を表します。

5 面接(*印)は総合判定の資料とします。

3. 入学願書のC欄及びE欄の記入方法

- 志望方法に従って志望する学科・専攻のコードを下表により確認してください。
- C欄は、学部コード、系・学科コード及び専攻コードを○で囲んでください。
- 理学療法学専攻及び作業療法学専攻を志望する場合は、「専攻志望順位」欄に志望順位を記入してください。
- 志望方法に従っていない志望は無効となります。

志望学科・専攻区分コード表（C欄）

コード	志望する学科	コード	志望する専攻
20	医 学 科	00	—
30	保 健 学 科	31	看 護 学 専 攻
		32	検 査 技 術 科 学 専 攻
		33	理 学 療 法 学 専 攻
		34	作 業 療 法 学 専 攻

記入例1 医学科志望

学部		系・学科		専攻		
コード	区 分	コード	区 分	コード	区 分	志望順位
③	医学部	②0	医 学 科	②0	—	—
		30	保 健 学 科 〔 理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能 〕	31	看 護 学 専 攻	—
				32	検 査 技 術 科 学 専 攻	—
				33	理 学 療 法 学 専 攻	
				34	作 業 療 法 学 専 攻	

記入例2 保健学科看護学専攻志望

学部		系・学科		専攻		
コード	区 分	コード	区 分	コード	区 分	志望順位
③	医学部	20	医 学 科	00	—	—
		③0	保 健 学 科 〔 理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能 〕	③1	看 護 学 専 攻	—
				32	検 査 技 術 科 学 専 攻	—
				33	理 学 療 法 学 専 攻	
				34	作 業 療 法 学 専 攻	

記入例3 保健学科検査技術科学専攻志望

学部		系・学科		専攻		
コード	区 分	コード	区 分	コード	区 分	志望順位
③	医学部	20	医 学 科	00	—	—
		③0	保 健 学 科 〔 理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能 〕	31	看 護 学 専 攻	—
				③2	検 査 技 術 科 学 専 攻	—
				33	理 学 療 法 学 専 攻	
				34	作 業 療 法 学 専 攻	

記入例4 保健学科理学療法学専攻第1志望、作業療法学専攻第2志望

学部		系・学科		専攻		
コード	区 分	コード	区 分	コード	区 分	志望順位
③	医学部	20	医 学 科	00	—	—
		③0	保 健 学 科 〔 理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能 〕	31	看 護 学 専 攻	—
				32	検 査 技 術 科 学 専 攻	—
				③3	理 学 療 法 学 専 攻	1
				③4	作 業 療 法 学 専 攻	2

記入例5 保健学科作業療法学専攻第1志望、理学療法学専攻第2志望

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
③	医学部	20	医 学 科	00	-	-
		③〇	保健学科 〔理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能〕	31	看護学専攻	-
				32	検査技術科学専攻	-
				③③	理学療法学専攻	2
				③④	作業療法学専攻	1

記入例6 保健学科理学療法学専攻第1志望、第2志望なし

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
③	医学部	20	医 学 科	00	-	-
		③〇	保健学科 〔理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能〕	31	看護学専攻	-
				32	検査技術科学専攻	-
				③③	理学療法学専攻	1
				34	作業療法学専攻	

記入例7 保健学科作業療法学専攻第1志望、第2志望なし

学部		系・学科		専攻		
コード	区分	コード	区分	コード	区分	志望順位
③	医学部	20	医 学 科	00	-	-
		③〇	保健学科 〔理学療法学、作業療法学 は第2志望まで選択可能〕	31	看護学専攻	-
				32	検査技術科学専攻	-
				33	理学療法学専攻	
				③④	作業療法学専攻	1

○ E欄は、選択する出願区分のコードを○で囲んでください。(医学科のみ)

コード	出 願 区 分
1	「一般枠」
2	「地域医療枠」

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 受験者は、昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

V 理工学部

1. 志望方法

日程	学 科	科名略称	志 望 方 法
前期日程・後期日程	化学・生物化学科	化学生物	左記の5つの学科のうちから1つを選び志望してください。
	機械知能システム理工学科	機械知能	
	環境創生理工学科	環境創生	
	電子情報理工学科	電子情報	
	総合理工学科（フレックス制）	総合理工	

(注) 願書等の記入のうち志望の方法については、56ページの「3. 入学願書のC欄、F欄及びG欄の記入方法」を参照してください。

2. 選抜方法

(1) 大学入試センター試験、個別学力検査等及び調査書を総合して判定します。(下表参照)

ただし、個別学力検査等に著しく不良のものがあつた場合は、上記にかかわらず不合格となることがあります。

(2) 課せられた試験は、全て受験しなければ失格となります。

選抜方法等 学科名		大学入試 センター 試 験	個 別 学 力 検 査 等				調査書
			学力試験	面 接	小論文	外国語におけるリスニングテスト	
全学科	前期日程	○	○	×	×	×	○
全学科	後期日程	○	×	○	×	×	○

(1) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	学 科	教 科 ・ 科 目 等		出 題 意 図	摘要	
前期 日程	化学・生物化学科 総合理工学科(フレックス制)	数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	数学的な知識、能力(計算力、数理的思考力)が備わっているか判断します。		
		理科	「物基、物」 「化基、化」 「生基、生」	から1つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。 生物：高校までに学ぶ生物について全体として理解できているのかを問います。知識を暗記するだけでなく、図や表を読み取るなどして、その内容について議論できるか、などについて総合的に問うことで、大学で生物学を学ぶための準備が十分であるかを試験します。	
		外国語	英語	(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ)	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。	
	機械知能システム理工学科 環境創生理工学科 電子情報理工学科	数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	数学的な知識、能力(計算力、数理的思考力)が備わっているか判断します。		
		理科	「物基、物」 「化基、化」	から1つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。	
		外国語	英語	(コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ)	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。	
後期 日程	化学・生物化学科 機械知能システム理工学科 環境創生理工学科 電子情報理工学科 総合理工学科(フレックス制)	面 接		基礎能力並びに勉学に対する意欲・将来展望等に関する質問を行い、総合的に判断します。		

(注) 英語について、試験問題にはマークシートにより解答するものがあります。必ずHBの鉛筆を持参してください。

(2) 個別学力検査等日時

月 日		9:00		12:40		15:55		17:10		
		9:30	11:30	13:00	15:00	16:10	17:00			
前期 日程	2月25日(土)	諸 注 意	数 学	諸 注 意	理 科	諸 注 意	英 語			
後期 日程	3月12日(日)	諸 注 意	面 接							

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので、試験開始時刻30分前までには、定められた試験室に入室してください。
- 2 遅刻した者には、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 個別学力検査等試験場

前期日程の試験場は、桐生・東京の2か所に開設します。
後期日程の試験場は、桐生のみです。

試験場区分	試験場	所在地	試験場までの交通について
前期 日程	桐 生	群馬大学理工学部 桐生キャンパス	57ページ「5.個別学力検査等試験場までの交通について」を参照
	東 京	中央大学理工学部	
後期 日程	桐 生	群馬大学理工学部 桐生キャンパス	

- (注) 前期日程の志願者は、桐生・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、入学願書等の指定試験場を○で囲んでください。なお、指定した試験場の変更は認めません。

(4) 学力試験等の配点

日程	学 科	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点								
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	合計
前期	化学・生物化学科 機械知能システム理工学科 環境創理工学科 電子情報理工学科 総合理工学科(フレックス制)	センター試験	200	*100	*100	200	200	200		900
		個別学力検査等				200	200	100		500
後期	化学・生物化学科 機械知能システム理工学科 環境創理工学科 電子情報理工学科 総合理工学科(フレックス制)	センター試験	200	*100	*100	200	200	200		900
		個別学力検査等							※	

- (注) 1 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等については、12ページを参照してください。
- 2 大学入試センター試験の英語については、リスニングを含み、筆記とリスニングの合計点(250点満点)に0.8を掛け、200点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者は、筆記の成績は圧縮せずにそのまま利用します。
- 3 前期日程個別学力検査の理科の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- 4 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 5 面接(※印)は総合判定の資料とします。

V
理
工
学
部

3. 入学願書のC欄、F欄及びG欄の記入方法

- 志望方法に従って志望する学科のコードを下表により確認してください。
- C欄は、学部コード、系・学科コード及び専攻コードを○で囲んでください。

志望学科区分コード表

コード	志望する学科
40	化学・生物化学科
41	機械知能システム理工学科
42	環境創生理工学科
43	電子情報理工学科
50	総合理工学科(フレックス制)

記入例1 化学・生物化学科志望

C 志望 学部・ 学科・ 専攻 系	学部		系・学科		専攻		志望順位
	コード	区分	コード	区分	コード	区分	
④	理工学部		④0	化学・生物化学科	00	-	-
			41	機械知能システム理工学科			
			42	環境創生理工学科			
			43	電子情報理工学科			
5	理工学部(フレックス制)	50	総合理工学科(フレックス制)				

記入例2 機械知能システム理工学科志望

C 志望 学部・ 学科・ 専攻 系	学部		系・学科		専攻		志望順位
	コード	区分	コード	区分	コード	区分	
④	理工学部		40	化学・生物化学科	00	-	-
			④1	機械知能システム理工学科			
			42	環境創生理工学科			
			43	電子情報理工学科			
5	理工学部(フレックス制)	50	総合理工学科(フレックス制)				

記入例3 総合理工学科(フレックス制)志望

C 志望 学部・ 学科・ 専攻 系	学部		系・学科		専攻		志望順位
	コード	区分	コード	区分	コード	区分	
4	理工学部		40	化学・生物化学科	00	-	-
			41	機械知能システム理工学科			
			42	環境創生理工学科			
			43	電子情報理工学科			
⑤	理工学部(フレックス制)	⑤0	総合理工学科(フレックス制)				

- F欄は、1. 桐生、2. 東京のいずれかのコードを○で囲んでください。(前期日程のみ。)

F 試験場	コード	理工学部 試験場
	1	桐生
	2	東京

- G欄は、受験する科目のコードを○で囲んでください。(前期日程のみ。)

G 受験 教科・ 科目	理工学部 学科	教科	科目	
			コード	科目名
	化学・生物化学科 総合理工学科(フレックス制)	理科	1	物理
			2	化学
			3	生物
	機械知能システム理工学科 環境創生理工学科 電子情報理工学科	理科	1	物理
			2	化学

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 受験者は、昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 個別学力検査等試験場までの交通について

前期日程

(1) 桐生試験場（群馬大学理工学部桐生キャンパス）

JR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5km

東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1km

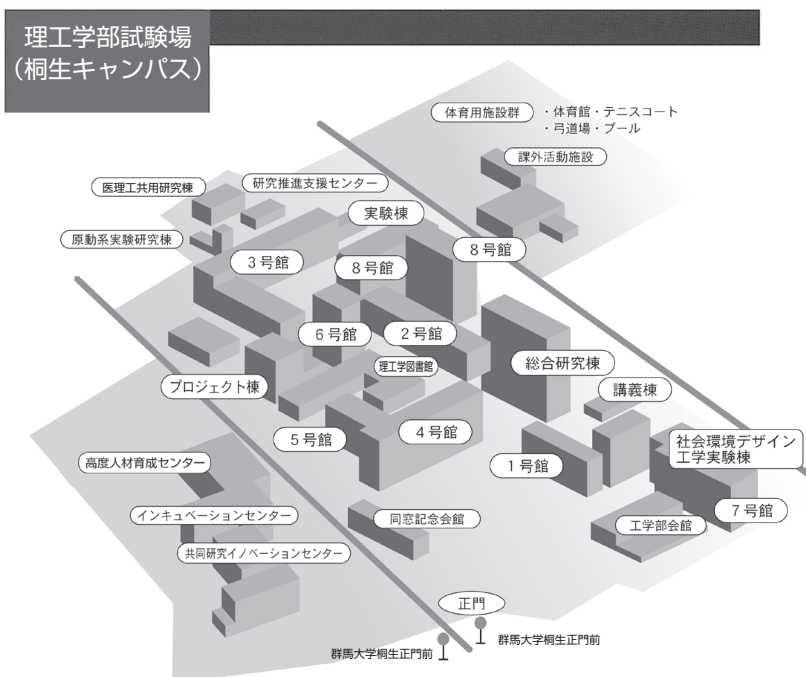
バス乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	桐生女子高前行 上菱団地行 梅田ふるさとセンター前行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
JR両毛線桐生駅北口から 徒歩約10分 おりひめバス「本町五丁目」			約4分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	桐生女子高前行 上菱団地行	「群馬大学桐生正門前」	約15分

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※ 理工学部は、平成25年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。

試 験 場



(2) 東京試験場（中央大学理工学部）

- 東京メトロ丸ノ内線、南北線「後楽園駅」から徒歩5分
- 都営地下鉄三田線、大江戸線「春日駅」から徒歩6分
- JR 総武線「水道橋駅」から徒歩12分



中央大学理工学部 東京都文京区春日1-13-27

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

後期日程

桐生試験場（群馬大学理工学部桐生キャンパス）

前ページ、前期日程(1)桐生試験場を参照してください。



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としました。

入 試 情 報

■群馬大学ホームページ <http://www.gunma-u.ac.jp/>

「入試案内」において、以下の情報等を時期に応じてお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学科・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法

入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）
本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

■本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152 / FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■各学部入試担当係

○教育学部（教務係）

電話 027-220-7223 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○社会情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910 } 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22
（保健学科）027-220-8909 }

○理工学部（学務係）

電話 0277-30-1037 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



http://lineat.jp/gunma_uni_ad



http://twitter.com/gunma_uni_ad